京城日報

本紙定價 每月一圓 一部金五錢 ▲三ヶ月二圓八十錢 ▲六ヶ月五圓五十錢
廣告料 普通活字十六字詰一行一圓 ▲特別二圓 ▲三號活字一行二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話長六千九番 振替京城三〇〇番

國民の精神力とは何ぞ【下】

陸軍中將 佐藤鋼次郎氏談

基督教に由來する西歐思想に於ては社會の單位は個人であつて、從つて家といふものを重視しない。而して其の家庭は夫婦本位である。そして社會なるものもわが國に於けるが如くには重要視して居らぬ。社會あつて家あるを知らぬといふ有樣であるから到底社會へといふの主義を主張するに至るのである。從來わが國家の組織等の國民の國家に就ての思想は、わが大和民族本來の思想に發端し中心の思想とは雲泥の相違である。西歐文化の基調は個人主義である。從つて家庭と國家とを輕んじ、それらを飛び越えて直に世界同胞主義に走らんとする傾向が著しい。この思想的經路は基督教に由來するものであるから、家族を單位とし、國家を理想とするわが國本來の倫理とは全く相容れぬものである。然るに近來わが國の新思想家と稱する人々の間には、西歐思想の影響を受けて、その甚だしきは全然直譯的に外國思想を鼓吹するを以て能事となし得るところなきすらある。近來世間に宣傳された『死線を越えて』なども畢竟基督教に由來する西歐思想によつて書かれてゐるものである。斯る思想が家族制度より成るわが國體を意識せざるなれば、國民意識などに住んで世の中に出でたならば、國民に力を盡す以前に先づその父母兄弟姉妹を愛敬しなければならぬ。

弱小なる東洋諸國の中にあつて、獨立國の體面を保つわが國が、白人種より侮蔑せらるゝは無理からぬことであるが、國家主義的國民とか好戰的國民とか云はれて、四面楚歌の中にある今日の日本の立場を考ふるならば、世界同胞主義に走る以前に先づわが國家を愛さなければならぬ。

この意味に於てわが國が、その國體の精華たる國家の結束力を強盛せしめて、世界の大勢に對して一歩も後へ引かぬ覺悟が必要である。今日吾は國海軍備によりて[illegible]わが國の位置を保持し來ものもその國防縮小によつてこの國威を失墜せしめられるとすれば、如何にして白人種の共存共榮と對峙し得るであらうか。この際わが國民は一層その精神的による結束力を強固にし、前述せる國家の力としての諸要素を完成充實せしめることが急務である。

水道改良の要項

田中呂山

ソコデ地下栓を開くと此の汚い水は一部分は溜水口から地中に押出さるれど大部分は吐水管を通じて[illegible]に送出される。時々水道から蛭や蚯蚓の出て來ることのあるのは地下の汚水中にゐたものが溜水口から管内に吸ひ出されるのである。既に蛭や蚯蚓のやうな大きなものでさへ入つて來るのであるから、否一地中の汚水中に黴菌でも居らうものなら否でも管内に這入つて來ることは請合である。

實際工事の際に掘り返してゐる所を見ると溜水口の外部附近は地下の汚水や溜水口から出た水が溜つてゐて、見ても胸の悪くなるやうに腐つて臭氣をさへ發してゐるのである。氷結豫防から生ずる危險といふのは即ち此の事である。寒氣の強い地方で水道の氷結を豫防する方法は他にもあるにはあるが多く實施されてゐるのは大抵皆前に述べたものと大同小異であつて、現在京城や仁川で用ゐてゐるものも略之と同樣なものである。

然らば如何にして右の危險を防止すべきかといふに、是は中々手輕に又は完全に行くものではない。唯幸ひなことには溜水口の開放は十二月から三月までの四箇月間で、比較的に細菌類の繁殖の盛んでない季節であるから、此點は頗る仕合せであるけれども、此の四箇月間の事を考へねばならぬが、第一に溜水栓(イ)の開閉を汲水者自身に實行させることにするがよい。さうすると溜水口から汚水の浸入する期間が短くて濟む從つて危險の度が輕くなる。其處に溜水栓の頂端に把手を附し其把柄の表裏を赤と黒とに塗り分けて、黒を開口の記號とし赤を閉口の記號とする(どちらを赤にし黒にしても極めよう次第で差支はない)

そして何時何日から溜水栓の開閉を始めるかは宣傳や廣告やで之を周知させて之を行はしめることにすると同時に監督も嚴にしなければならぬ。此一事が實行せらるれば危險の度は大分輕くなる。それから今一つは最初水を出す際に地下栓(ロ)を開いて少量の水は之を使用せずに放棄するがよい。是で管内の汚水は出て仕舞ふから後は清潔な水ばかりになるソレと今一つは栓の開閉毎に水を捨てるのは惜しい少量にしても度々のことで多量になるから常に何程かの水を汲み置きにして使用すれば、水の節約にもなつて一擧兩全の方法である勿論經濟の許す限り一日も速かに完全な水栓に改良することが急務であるけれども、先づ右の三點を實行すれば大分の危險を防止する事が出來るのである。

(二)水栓設置に關する注意

水栓の設置に就て周到な注意を拂はぬと後日になつて色々な障害が起つて無益の出費を要するやうになるその爲には第一に附近の建物との關係や後日修繕の場合の便否を考慮することが肝要である。屋外の共用栓の設置に就ては下水流去の良否日當り風當りの良否交通の便否を考慮して位置を選擇すべきである

特に共用栓は其位置の選擇を最も慎重にせねばならぬ。位置の選擇が適當でないと後日に至つて非常の故障が起つて無駄な費用を要するやうになる。家屋内に設くる專用栓は他日修繕の場合に建築物の破壊を惹さぬやうに考へて最初の敷設をしなければならぬ。

(三)地下の活栓の改良

現今使用されてゐる地下の活栓はイクラ、い、材料を用ゐて製作しても、少くとも一年一回は取替へねばならぬ。そして其都度發掘して取替へるのは非常な手數であり又誠に不經濟極まつた話である。是は是非とも改良を要する。それには機械的に開鎖力を[illegible]し得る萬年活栓の如きものに改良して活栓の命數を一日も長くするのが肝要である。(續く)

川柳募集

課題 『蒸籠』『酉』
選者 井上劍花坊先生
賞金 天位壹圓
締切 四月十日
注意 各題用紙五句以內、用紙葉書、宛名京城日報社文藝係

感想(二十三)

藝術とは何か

加能作次郎

私は藝術の目的は何であるか、またその效果や使命は何であるか知らないそんなことを考へたこともなく考へる餘裕もないまたそれが何であらうと、今の私にとつては問題にはならない。まだ若い學生の頃にはよく友人同志で寄ると觸るとそれらの問題を論じ合つたものだ、藝術とは何か、人生とは何か、藝術と人生との關係は如何、其他これに類する如何にも高遠深邃らしいことばかり問題にして何とかかとか論じ合つて居た。同時にそれらに關する幾らかの難解の書物も讀んだりした、併し結局何にもならなかつた。明確に解りもしなかつたし、そんな抽象的なことが解つたところで何にもならぬことだつた

今の私には、藝術は私の生活の營みとしての外何物でもない。私は藝術といふものが我々の生活から離れて、何處か非常に高い手の屆かぬやうな所にでもあるものとは思はない從つてそれが素晴らしく偉大な何かであるとも考へない。そんなことは分りきつたことだと誰でも言ひさうだが、實際では矢張り、何か藝術上の論議をする場合には、無意識にさうした潜在觀念に囚はれて物を言つて居る者が多いやうな氣がする。

繰返して言ふ。私は藝術を私の生活の營みとしてのみ價値づけ意義づけて居ると。藝術に携はつて居ることを、何か特別に神から授けられた異常な使命でも帶びて居るやうに思ひ、他の如何なる仕事に携はつて居る者よりも遥かに傑れた、神聖な高尚な偉い事をやつて居るやうに、思ふのは間違ひである。藝術に奉仕するなどいふ言葉もあるが、それは藝術といふものが、何處か高い所に別に存在してゐて、その爲に一生を捧げて之に奉仕するといふ意味ではなからう。藝術は男子一生の事業であるか否かといふことなんかも藝術といふものを、あまり高く買被り過ぎて居た結果から來た幻影ではなからうか。

天地

東京より 目黒行人

◇議員某が人に向つて『うちの和尚さん達は議會の八ヶ月間數い方で御座いませぬ』と云つたら『お黙り[illegible]』[illegible]

[illegible]

◇國家の不幸を見て[illegible]

誰れにも出來る一萬圓貯金法 奬勵金一千圓贈呈

衆議院議員 高柳淳之助

▼金の必要

地獄の沙汰も金次第、阿彌陀も金で光る世の中。昔も今も金の必要な事に變りはない。我々實業家は金は何よりの武器で、これが無ければ仕事は何も出來ません。軍人や軍人は金は入らぬ筈ですが、それでも背を切られたら如何すべきかさ等に心配してゐる様では仕方がありますまい。要するに貯金は何人にも必要のものである。

▼貯金の方法

然るに世人の多くは金は容易に出來ぬものたゞ獨りで決めて仕舞つてゐる。これ間違つた話である。今茲に誰にも出來る一萬圓貯金法がある。夫れが頗る確實な方法で、然も苦勞も心配も入らず、何等の無理もせずに一萬圓出來る方法である。勿論、株や相場の樣な危險な方法ではなく、さりさて又私が其金を預かつて利殖して上げ[illegible]ようさ云ふのでもない。要するに諸君自ら郵便局に貯金をなし、少しも[illegible]し[illegible]つたら之を最も確實な方法で利殖すればよいのである。

▼私が經歷

[illegible]てないから定價が安いのである。私は何を隱しませう。[illegible]百姓の子で[illegible]廿四歳の時に[illegible]上京して[illegible]職業に從事し僅か許りの利益を[illegible]ては之を貯金しつゝ資本金を[illegible]し、自分の口から云ふも妙ながら今日已に一百萬圓の資産を築き上げました。其の間步驟の引立を受けたでもなく又一族に何萬圓と云ふ大金を一擧して儲けた事もありません、要するに皆これ粒々辛苦貯金の賜である。して見れば一萬圓位の貯金は誰れにも出來ぬ譯はありますまい。

▼社會奉仕

それから私は幾分でも社會公益の爲めにもと考へまして、先づ郷里の小學校に一萬圓を寄附せしを初めとして各種の公益にも盡した爲め昨年五月勳定の紺綬褒章を授けられ、又有志諸君の御盡力により衆議院議員にも當選するこ云ふ名譽を得ました然し私の得意は政治よりも實業です。今まで苦心した經驗により前記の樣な一萬圓貯金法を案出し社會奉仕の爲め廣く之を世に宣傳する次第であります。

▼利益八千圓

然らば諸君は毎月何程の郵便貯金を爲すべきか、又何圓出來たら如何なる方法で之を利殖すべきかが問題である。これは私の發行する東京貯金新聞を見れば忽ち明瞭になる所であるが、要點だけ申せば貯金する金高は毎月五圓で、利益が八千餘圓さ云ふ計算である。利金が八千圓以上さは餘りに大きい話の樣であるが、然もこれは極めて確實な方法である。

▼一錢五厘

然し世の中には類似の方法で詐欺に似た事をしてゐる者もないではありません。玉石混交されては何とも殘念な次第でありますから今回東京貯金新聞第一號を見本さして一萬部限り無代進呈致します。御遠慮なく一錢五厘のハガキで御申込下さい早速御郵送致します。そして內容を御一覽下さいまして私の說く所が如何に眞面目であり又此貯金法が確實なもので且つ誰にも出來るものたゞ云ふ事がお分りになつたら引續き本紙の愛讀者になつて下さい。そして奬勵金三千圓の抽籤にも加つて下さい。私は只管其れを祈ります。

▼貯金新聞

これは私が貯金宣傳の爲めに發行する新聞であつて、此の一萬圓貯金法を詳說し且つ奬勵金三千圓を提供し何人でも毎月貯金を實行する人々に分配贈呈するのである。此三千圓の出所は私が代議士さして國家より受くる年俸であつて、今度之を貯金奬勵の爲め提供した次第である。それで貯金新聞は一枚價か三錢半年分送料共廿一錢一年分價に四十二錢掛ける考へ

發行に就ては忘れて仕舞ひます今直ぐへガキを書いて御申し下さい

東京市神田小川町三六 貯金新聞社(振替東京二八[illegible]・電話神田三二八〇番)

京日代理部の

合服特價

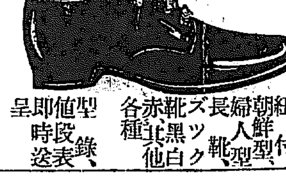
(特號)	詰襟上下 背廣三ッ揃	金六十五圓 金七十八圓
(甲號)	詰襟上下 背廣三ッ揃	金五十八圓 金七十圓
(乙號)	詰襟上下 背廣三ッ揃	金五十五圓 金六十八圓
(ム號)	詰襟上下 背廣三ッ揃	金五十三圓 金六十六圓

△其他レインコート、婦人コート各種調製
御入用の御方は御一報次第服地見本寸法取圖送呈
合資會社 京城太平通 京日代理部 振替三〇〇番、電話長六局六〇九番、二七四八番

受驗用
前總督府通譯官 岡村良太郎 元總督府通譯官 山本正誠 共著
朝鮮語會話 定價一圓五十錢 送八錢 ポケット形 總クロース
本書は主として初學者より獨習せんとする人の爲めに專ら平易に會話體に文章の組立を示し其上最近數年間に於ける試驗問題を網羅して受驗者の便に供したる最新會話譯文及判任試驗問題一切
京城本町二丁目 振替二三三番 ツボヤ書店

英語五千字會 商業英語二千字會
効力實に恐る可きカード通信教授 單語たけの研究に非ず
會員八千餘●先生が實行して成功せし活用新研究法にて五千の英語の基礎を築く●反覆研究實驗●商業三年以上及單語を基礎とせる英作文會話の實力養成●中學四年以上大學人の學生●英語教育家●會社商店員等に成功●中學四年以上大學等の學生●東京會學生研究人向 適當●會費一ヶ月九十錢(英語五千字會)七十錢(商業英語二千字會)▲特許タイプライター自習器(四千餘字實驗)說明書希望者に送呈
(郵切)振替東京七六五九
會則見本 利益次ハガキ申込次第無代進呈(會名略す)
申込所 東京赤坂區溜池町二

優良品ハ結局經濟
ゴム靴界の最優良品



紐付、朝鮮型、婦人靴、長靴、ズック、靴赤黒白、其他各種
型錄、値段表、即時送呈
大阪北堀江三番町三三
武川ゴム株式會社製品一手販賣 江上商店
電話新町長二六八七番 振替大阪五四七四二番

春はうれし
行く處として花ならざるはなく、見る人として此の品を携へざるはなし。
森永ミルクキヤラメル
森永ミルクチヨコレート
森永製菓株式會社

BAYER
肉蛋白性滋養強壯劑
唯一ソマトーゼ (全國著名藥店に販賣す)
消化狀態にある肉蛋白質に加へ身體組織に必要なる生理的滋養鹽類をも含有せるものなるが故に病中病後の衰弱者、虛弱者は速に元氣旺盛し身體を恢復す、健者は神經の過勞を治し體軀を強健にす。
詳細なる說明書は橫濱郵便私書函九一宛に御申越を乞ふ
ソアヤコーゼは液狀ソマトーゼに無亞性ソアヤコール鹽を含有せるものなり
定價 粉末 百瓦 金四圓 五十瓦 金武圓廿五錢 液狀 壹瓶 金武圓五拾錢 ソアヤコーゼ 壹瓶 金武圓拾錢

越
四月一日より毎日午前八時半開店
春衣大賣出し
新製洋傘陳列 春向ショール陳列
一日より三日まで 寄裂見切反物澤山に取揃へ申候
京城 三越吳服店

サガレン除外案否決

【華盛頓電報】上院は四國條約適用地域より日本領のサガレンを除外せんとする四國條約追加協定修正案を二十對五十三票で否決せり

ライン駐兵費新要求
日本政府英佛伊諸國と交渉開始

【東京電報】米國大使ウォーレン氏は二十九日外務省に內田外相を訪ひ公文書を以て米軍ライン駐兵費を要求する所あり日本政府は事實上ライン駐兵費を負擔する義務なきも一方共同策戰の意味に於ては其一部を負擔せざるべからざるやも知れざるが故に政府は直に英佛伊諸國と本件につき交渉を開始せり多分賠償委員會に於て其擔當を決する事となるべし

附屬條約と米上院

【紐育電報】二十七日上院は日本々土除外の附屬條約は委任統治等を含む米國は必ずしも委任國の政策に同意するものにあらずとの決議及び此種國の國內問題を除外すと云ふ宣言を採用せり

鮑氏內閣組織固辭

【奉天電報】鮑貴卿氏は內閣組織を固辭し梁士詒氏(約文十數字不明)すべしとの報あり吳佩孚氏は最後の決心をなすべく張督軍に打電せり

撤兵と財產處分承認

【北京電報】山東撤兵の交渉は廿八日の會議にて撤兵と之れに伴ふ財產の處分に就ては支那側の承認を經たるを以て大體解決したるが支那側の消息に依れば居留邦人の保護に關し日本の要求せる沿線居留所の開放に關し支那側にては濰縣及び周村以外の開放に同意したりと傳へらる

山東撤兵交涉進捗

【北京電報】山東鐵道沿線守備撤退問題に關する第二回交涉は二十七日午前十時より外交部に於て開會されたり日本側よりは小幡委員以下各補佐支那側よりは王正廷氏以下各補佐出席したる記事項に就き協議せり

一、撤兵區域を三區に分ち其期日を決定し支那軍隊引渡しに關する細目協定

一、撤兵後山東路警引渡し協定成立する迄支那巡警隊を以て沿線各地の官有財產を保護するに就ての細目協定

一、撤兵後沿線各地に散在する日本居留民の生命財產の保護の爲め支那政府の聲明に基き張店濰縣高密其他數ヶ所の自由商埠地設置するに就ての細目協定等に亘つて協議を遂げ本日の會議にて大體意見の一致を見たるに付き兩三日中に全部の終了を見る筈なりと

內閣動搖せず 高橋首相の言明
新相談役初顏合會に於ける

【東京電報】二十八日正午より永田町首相官邸に於いて政友會新相談役の初顏合會を開き高橋首相始め所屬閣僚各相談役等出席午餐を共にし閑談裡に重要なる挨拶を述べ次いで野田卯太郎氏は『予は斯かる際に於て斯樣なることを述ぶるは何如何と思ふが』と前提し『近來現內閣動搖說流布され居れるが之れが爲め我黨員中多少疑惧を懷くに苦しみつゝある者無しとせず故に此の際政府の所見を聞き度し』と述べ之れに對し高橋首相は『世間如何なることが傳へらるゝも過般余が議員總會に於て述べたる通り內閣の維持に關しては確固たる決心を有し之れに關しては何等の動搖無く國家の爲め又我黨の爲め充分の努力されんことを望む』と述べ次いで總務川原茂輔氏『方今は獨り政界のみならず社會各般に亘り民心大いに倦み事を以て民心を一新すべく行政整理財政整理其他庶政の刷新を圖ること最も緊要と思惟す故に此等政策すべき諸問題を一々發表して天下に宣明するを可とすべく其他各方面に關しても整理改善の實を擧ぐるを要す即ち各省に就きては其事務を遂げ事業の範圍を縮り以て其實效を擧ぐるに努めざるべからずこれ民心を一新する所以にして兼下の國情に照して最も緊切事なり』と陳述し夫れより橫田新幹事長は『世間或は內閣の更迭を云爲する者あるも斯かる事實無きのみならず現に百餘名を有するに過ぎざる憲政會に政權を讓らざるべからざる理由無く我黨は議會に於いて絕對多數を有するを以て政權を把握するは當然なり又今は中間內閣を招來すべき時機にもあらず要するに今後政友會は有ゆる難題の解決に努力すべく政府及び與黨は益々協同一致して其實績を擧ぐるに努めざるべからず』と述べ更に各自意見を交換して午後四時散會せり

注目すべき研究會の態度

【東京電報】高橋首相は二十八日正午帝國ホテルに貴族院議長以下常任委員長主務委員等を招待し午餐會を催したるが各大臣出席二時散會したり右午餐會には研究會側は申合せたるが如く一人も出席せず又二十九日夜の山本農相の招待會にも之れに及同懇出席を斷り頗る異例なり此等招待會は議會終了後恒例となり居るものにして別に何等意味あるものにあらざるも研究會が斯く一同出席せざるは注目に値すべし

良好なる納稅成績
總督府當路者談

本年度の納稅成績は之を昨年の夫れに比して非常に良好だと云はねばならない、數字を記憶してゐないから具體的に說明しにくいが非常に良好なことは事實である、之れは一般農民の懷が豊であつた結果であつて喜ぶべき現象なることは疑はないが然し大正八年以前、當時一般に於ける納稅者中其八割は督促を受くる前自ら納稅に出かけたもので義務に對する一般の觀念が擴大であつたことを想像されるが近時殊に數年以來それが全く

反對の傾向 を帶びたのは遺憾である就中朝鮮地方に於て最も甚だしいものあるやに聽くは同地方民の爲めに惜む所であつて爲めに徵稅費を增大する事が官民相互の不利益であること、今少し考へて貰はねばならない、由來先進文明國に於ては國民が權利を主張するに當つては其義務を充分にせざるものがあつても其

義務の履行 に就ては決して他から云はるゝ迄もなく自ら進んで之を果すことを以て各自當然と心得てゐるのである、從て在鮮外國人の如きも理由の不可解な稅金になると態々財務局迄出頭して何處迄も說明して貰ふ風はあるがなる程斯うだと合點が行つたら進んで之を納めるのであるから當局としても非常にやりよいのである、然るに朝鮮の納稅者に至つては納めねばならないと知り乍ら一日でも延ばしてやれと云ふケチな料簡上の考へから

不氣で滯納 する者が絕無でないと云ふ傾向にあるのは嘆かはしい狀態だと申すべきである云々

國民黨解黨如何

【東京電報】中野正剛氏は二十九日午後三時犬養國民黨總理を訪問し國民黨解黨と革新俱樂部に對する態度とに就き犬養氏の意見を聽取したるが犬養氏は『革新俱樂部を組織したるは政界の現狀を打破する爲めである故に機が熟したならば新政黨を樹立することもあらん而して國民黨としては解黨の件に關しては目下地方黨員の了解を求めて居るから近く何とか解決するであらう』と語りたるが二十一日午後二時より有志會の席上に於て其旨を言明する筈なりと

行政整理調査機關設置

【東京電報】政府は行政の根本整理を斷行するため遠からず大規模の行政整理機關を設置すべしとの主張なるが右は議會に於て政友會幹部より提出せし行政整理建議案と直接關係あるものなり高橋首相は內閣の新政策として行政整理の旗を擧して邁進せんとする折柄政友會幹部も是非とも一般的行政整理を斷行せんとし斯くて調査機關成立の上は行政上に大整理を行ふ事となるべしと期待されつゝあり

滿鐵副社長理事後任
社員中より物色

【東京電報】松本滿鐵副社長の後任は當分は缺員の儘とし又松浦理事の後任も缺員の儘なるが之れが補充は社外よりせず社內高級社員中より物色するならんと

陸軍縮小問題前途
內閣―陸相―政友會

必然の趨勢たる陸軍縮小問題は第四十五議會に問題となりたるが爲に世間の注意を喚起したるに非ずして國際聯盟若くは華府會議等の刺戟によるも世界的平和の趨勢に徵して必然的に起るべき輿論とも云ふべく議會が此問題を處理するに其當を得ず、其意志を發現するに當りて甚だ不徹底不充分の建議案に變をつけたるは聊か物足らぬ感を與へたるには相違無きも今後の

內政問題中 最も重要なる問題は本件の解決なるを想はざるべからず、而も政局の推移如何に拘らず本問題が終始一種の累を爲すことも政治圈內の人々に於て考慮中に加ふるの必要ありとすべし、今此案件につき事情を知れるものゝ談を聞くに陸軍側に在りては今議會に何等かの形式により問題の發生を豫期せざるに非ず殊に國民黨が昨年末早くも陸軍減縮論を高唱して天下に呼號したる程なれば當局に於ても之に對する調節の二三案を考究したるは事實なり然れども政府黨たる政友會が在野黨と

相呼應して 決議案の提出を見ることは豫想せざりしところ否黨略上の關係より斯の如き行動に出づるにしても充分に當該方面と諒解の下に提案し處理し行くこと勿論當然なりと思惟し居たるに突差に出で其提案理由の說明中には帷幄上奏の解釋等に就て意外なる言論を聽けるなど陸軍側の觀測は甚だ妙ならざるものありしなり更に進んで委員會の決定に就ても同じ閣僚たる當の陸相との諒解は充分ならず當日首相と陸相と院內に會見し首相は誠意を披瀝し黨情を明かにし陸相は

國防の本義 に據りて意見を開陳したる次第なるが到底議會の要望を容るゝの餘地無く現當局の主張よりすれば決して議會を滿足せしめ難き程度に在るものゝ如し、而も一方政府の與黨が堂々立法府に建議したるからには取り樣によつては陸軍大臣の不信任とも云ふを得べく山梨大將が如何に之を解し居るやは知るを得ずと雖も恐らく大將の性格として又た部內の空氣を推測して建議を其儘容れて立案するが如きことは

不可能なる べし要は本問題に就て政友會內閣が如何に陸相と折衝するか問題なりとすれども政局の先決問題は現內閣が此儘遣つて行くか、投げ出すかの瀨戶際にある今日とて今直に陸軍問題に入るが如きとは出來ざるべく所詮は內閣去就の決定以後に生ずる內閣對陸軍の問題に移るべきものにして假りに現內閣が改造なり其儘なり繼續するとしても陸軍側との協定は餘程の至難なるべく左なきだに山梨大將の辭意あるとなれば何れは田中大將の比島より歸朝を待つて何等かの態度を待つの他なかるべしと云へり(東京)

學校組合會議

開會中の京城府學校組合會議は三日目は二十九日午後六時半より開會出席者十二名前日に引續き大正十一年度歲入出豫算議案臨時部より質問を始め歲入に轉じて之を了へ夜に入りて第十號議案豫算各項の流用規定、決議分委任の件第十一號議案朝鮮貯蓄銀行と學校組合金融事務取扱契約締結の件第十二號議案一時借入金の件第十三號議案組合費戶別割賦課額の件等につき第一讀會を了し午後八時を過ぎて閉會三十日も引續き午後より開會の筈

理想的に京畿道評議會で內鮮融和が實現された

京畿道評議會は本月十五日に始まつて同廿八日に終つたが此會期中特に感じた事は內鮮人議員が互に讓り互に助けて鮮人議員は內地人側に對する諸設備を成るべく完全にする樣にと主張し內地人議員は朝鮮人側に對する諸設備を完成する樣にと主張したが中にも安城の議員某氏の如きは鮮人側の普通學校よりも內地人に對する小學校を增設する樣にと主張して止まなかつたこれは誠に美はしい事で萬事此調子で進んで行けば

內鮮融和は 理想的に實現して相互の幸福は此上もない事であらうと思はれると云々と京畿道當局の一人は語つた

卅萬圓起債問題
評議會の一問題

過日來開會中の京城府學校費評議會は昨紙記載の如く今日議事終了の筈なりしも三十萬圓起債の件につき學校先實際第一期計劃費百五十萬圓に對する國庫補助に關し前年度の本會議と當局の措置に相違ありと端なくも根本意見の杆格を來し午後三時に至るも容易に會議の進行を見ず遂に評議員より選定せる五名の委員と吉松府尹は三十日午前總督府を訪ひ右補助に關する本府の意見を確め三十一日午前之を會議に報告せしめ意見を決定すること、なり三十日午前吉松府尹以下は總督府に當路者を訪ひ陳情する所ありたりと

來年度京畿豫算(內容)
十年度豫算との關係及新事業
某當局者談

京畿道大正十一年度豫算に就て道當局の語る所を聞くに總豫算二百五十八萬八千五百五十二圓で之れを前年度豫算二百十五萬九百二十六圓に比すれば四十三萬七千六百二十六圓の增加である歲出に於て此增加を見たのは各種事業の擴張新設の爲で其主なるものは京城公立商業學校の建築費十萬六千六百五十圓同農業學校の諸費、校長宿舍小使宿舍時間使役費に對する三千五百六十五圓京畿道公立

師範學校新設 に伴ふ經費九千五百六十五圓を筆頭に教育費、土木費に於て七萬二千圓これは道路の維持修繕工事二等道路の修繕工事擴張等に要する增加である歲入に於て此增加を見たのは別に新稅を課したのでも稅率を高くしたのでもない只自然增收で其重なるものは地方稅に於て五萬五千圓餘外に市場稅の內現物市場の新設に依るもの等で地方稅の本稅一圓に對して三十錢の附加稅の增加に伴ふもの

社會救濟事業 費等に要する增加である

雜收入の增加 は國庫補助金の增加が重なるもので市場稅は現物市場の內現物市場の新設に依るもので京城現物市場の稅額は約定金高の三萬分の一であつたのが約定金高の十萬分の三になつた結果增收を見たのである因に京城現物市場の課稅標準は原案手數料千圓に對し百五十圓の課稅を爲すに比し

京城現物市場 の約定金高の十萬分の二を手數料に徵收して見ると手數料千圓に對して七十五圓の割合にしかならないからこれを十萬分の三に引上げて九十圓にしても決して重くはないと云ふ議員側の修正意見が出たからそれに同意することにした仁川取引所が手數料千圓に對して百五十圓なるに京城現物市場が手數料千圓に對して九十圓なるは稍少額の樣であるが仁川の方は定期取引であるから

高率を課して も差支へはないが京城の方は現物取引であるから仁川同樣には行かないのである、尙新聞に仁川取引所は千圓に對して百五十圓の手數料を徵收する云々とあつた樣であるがあれは手數料千圓に對して百五十圓の課稅をすると云ふ事であるから誤解なき樣に望むと云々

總督觀光團招待

齋藤總督は監察官代理は二十九日夜入城せる浦鹽派遣朝鮮人觀光團員十九名を三十日午後零時半より朝鮮ホテルに招待し午餐を饗應せり

教育調查委員會規程廢止

四月一日より朝鮮新教育令實施せらるゝに就き三十一日總督府訓令を以て大正九年朝鮮總督府訓令第六十八號臨時教育調査委員會規程廢止せらる

官營水道規則廢止

官營水道給水規則は大正十一年三月三十一日限り之を廢止の件三十一日總督府令を以て發布せらるべし

廢止個所

左記の官營水道は大正十一年三月十一日限廢止する旨三十一日總督府告示を以て告示せらるべし

京城水道▲仁川水道▲平壤水道▲鎭南浦水道

專門學校入學者檢定試驗

專門學校入學志願者にして新教育令に依る資格を具備せざる者に對し四月十二日より京城第一高等普通學校に於て檢定試驗を行ふ筈なるが同試驗に合格したる者は中學校又は修業年限五年の高等普通學校卒業者と同等の資格を與へらるべく試驗科目は新教育令に依る高等普通學校の全學科目にして其內法制經濟、實業、唱歌及朝鮮語に付いては試驗は之を省略すといふ

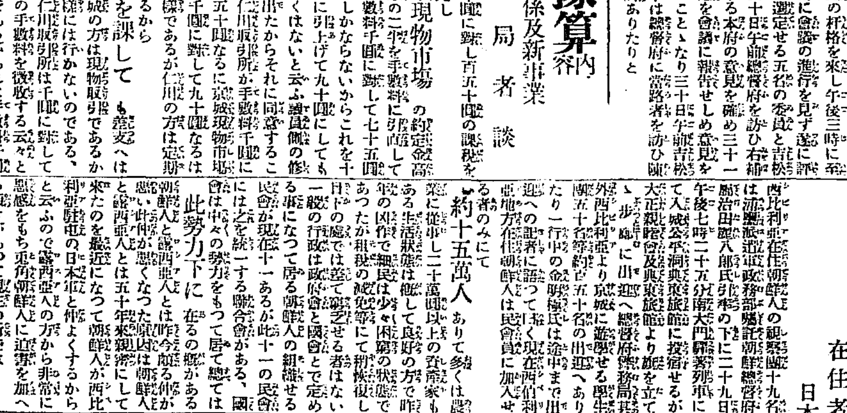
西伯利鮮人生活狀態
在住者は約十五萬人
日本軍の駐屯繼續を希望

西比利亞在住朝鮮人の觀察團十九名は浦鹽派遣軍政務部囑託朝鮮總督府事務官山崎貞雄氏引率の下に二十九日午後七時二十五分南大門驛着列車にて入城公平洞興東旅館に投宿せるが大正親睦會及興東旅館より旗を立てゝ歡迎し總督府外事課其他西比利亞より京城に遊學せる學生五十名等約百五十名の出迎へあり一行中の金顯極氏は途中まで出迎への記者に語つて曰く現在西伯利亞地方在住朝鮮人は民會員に加入せる者のみにて

約十五萬人 ありて多くは農業に從事し二十萬圓以上の資產家もある生活狀態は概して良好の方で昨年の凶作で細民は少々困窮の狀態であつたが租稅の減免等にて稍恢復し目下の處では差して窮乏せる者はない一般の行政は政府の民會と國會とで定めて居る朝鮮人の組織せる民會が現在十一あるが此十一の民會を統一する聯合會がある、國會は中々の勢力をもつて居て總ては此勢力

下に 在るの感がある朝鮮人と露西亞人とは昨今頗る仲が惡い此仲が惡くなつた原因は朝鮮人と露西亞人とは五十年來親密にして來たのを最近になつて朝鮮人が西比利亞駐屯の日本軍と仲よくするからと云ふので露西亞人の方から非常に惡感をもち更に朝鮮人に迫害を加へる傾きがあつて現在の所では

相互犬猿も 啻ならない有樣であるだから今日本が西伯利亞から撤兵でもする樣な事があると沿海州方面は勿論一般に甚だ危險であるから一同は撤兵しない樣に祈つて居ると云々尙一行の旅程は三月二十四日浦鹽出發二十九日入城四月五日まで京城滯在其間仁川水原等を視察同六日京城發釜山着七日は釜山視察八日釜山發大邱着九日同地視察十日大邱發京城着十一日京城發平壤着十二日同地視察十三日平壤發新義州着十四日同所視察十五日新義州發奉天着十六日奉天發十七日哈爾賓着十八日同地發十九日浦鹽着解散の豫定なりと因に團長は南龍爲氏第一班長李浩然氏第二班長馬濟鐵氏である



◇廿九日入城の西伯利鮮人團◇

電話交換業務開始

三十一日總督府告示を以て慶北安東郵便局に於て四月一日より電話交換業務開始の件公布せらる

漆原郵便所設置

三十一日總督府告示を以て四月一日より慶尙南道咸北郡漆原郵便所設置の件公布せらる

辭令 (二十九日附)

京城地方法院鐵原支廳判事朝鮮總督府判事 江藤爲久

退職を命す

出張命令 (三十日附)

總督府慶尙北道知事 勝川利三郎

東京市へ出張を命す

佐倉戰跡見學團

佐倉聯隊區司令部の佐倉戰跡見學團員一行十三名は鮮滿戰跡見學の爲來る四月十八日入城一泊の上平壤より滿洲へ向ふべしと

時永監察官歸任

平安北道に於ける行政事務視察の爲め過般來同道に出張中なりし時永監察官は三十日午前七時南大門着列車にて歸任せり

人事消息

▲桑原平北理事官 卅日朝京城發內地へ

▲井上咸北內務部長 廿九日夜入城浦尾へ

▲磯野平北內務部長 卅日朝入城同上

▲谷林軍經理部長 一日歸任の筈

▲伊藤每日申報編輯部長 卅日朝出發福岡へ

▲式正次氏(日本電通社員) 三十日釜山上陸一泊の上三十一日入城の筈

組合會議傍聽記(三)
一記者

頭小學校即ち府移轉敷地問題から議員の目は光る南大門小學校の理科教室新築では各學校との均衡論が持ち出され例に依つて田中八番の長廣舌▲高等女學校費中第二高女の新築費では敷地の土工費の關係から番外との問答が屢々繰り返されたが默れ氣味の氣勢の上がらぬと見えし所が付記中の設計監督費の分かり難い項目を見せられたと府尹の御耐務の時け總督府營繕課の技術官に總合して置いて同行するやうになされて權威あるものにされたいとは聊か府尹の別の時に開はすまいか▲其外是と云ふ議論もなく議事の一讀會が終り歲入に移る戶別割は相れ委員附託で御座なりで濟み財產より生ずる收入即ち借地料の契約改訂と使用料收入の狀態でブルジョア議員の氣勢を發揮する▲以上三日で歲入と金部の一讀會が了つた時に午後七時十五分休憩し辨當を取つて再會十號以下の議案に就て一讀會を開いた種々の中に金融事務の契約で一寸火の手を擧げたが大した事もなかつた▲戶別割の件(十三號案)では賦課率の加減で上の方と下の方が安くなつて居る理由が當局の說明が聊か物足りなかつたが議員の質問が此處に至らなかつたのは遺憾であつた何れの道委員會で斧鉞を揮ふ積りであらうが說明を求めて置いても修正は出來る筈である

露領鮮人統治に就て【一】
浦鹽派遣軍政務部囑託朝鮮總督府事務官 山崎貞雄

露領西伯利に在住する鮮人は頗る多數にして現在にては大約一百萬と稱せられ其移住久しきに亘るものにありては一世紀に近き歷史を有し而して其附近にあるものを除き二代三代を經たる者にして數代西伯利にありて朝鮮內地に於ける文化の浸潤し來りたる浸來者等より低級なる智識を以て忖度したる故國の事情を認知するに止まり何等其眞相を把握する機なく新聞紙の如きは其一小片をすら彼等の周圍に見るを得ざりしなり而して彼等が此の如く故國の恩澤を離れて露領に移住し來りたる所以を闡察するに彼等は嚴しき生活の安易を求めんが爲めに移住し來りたる者にして政治上の非に依りたる者極めて僅少なるを察すべく蓋し饑渴は痴者と雖も之を感知し其經濟生活に脅威を受くる時は全力を盡くして之が離脫を企つる者あらん即ち知る彼等の移住は多く之を動機として來りたるものなるを、故に露領在住鮮人の大部分は純良なる農民にして安住の地を此の方面に求め文化生活に適從する能はざるものにして故國の政治如何は彼等の關する所のものにあらざるや明らかなり唯僅々小數の騷擾者が此の方面に流れ來りて頻りに故國の文化を呪咀し一知半解の徒を煽動し盛んに強要し以し彼等の總てを捲び悉く不逞の徒なるが如き觀あらしめたる事實は不逞者は千百中僅かに一二を算するのみにして他は皆强制により又は生活の苦難より止むなく之に附和したるに過ぎざるなり

翻つて露領西比利に於ける鮮人の生活狀態を顧みるに彼等は露國政府の極端なる壓迫と差別的待遇に堪へ露民より受くる無慘なる迫害を忍びつゝ而も其從順なる忠僕として其土に愛着し汲々乎として唯夫れ自己の生存に餘念なき狀況にありたり實に彼等は長き星霜を困苦と迫害との裡に始終したるものと云はざるべからず、思ふに韓國政府時代は國權微弱にして國外の民に保護と救濟を施す能はず却て露國の意を迎へて彼等の不利益をも顧みる遑を有せざりき其後日韓併合により彼等は日本臣民として承認せられたるも而も依然として何等恩澤に浴する能はず空しく荒野の間に彷徨して生活須要なる安定を得る能はず饑渴に迫はれて文化を顧みる隙なく壓迫に阻まれて富を作すの機に會はず遂には西伯利移住の本旨を沒却して唯露人の鞭笞を免るゝに之れ努め躑躅夕に野を渡つて文化は日に新にして彼等の追隨を許さゞるものあるに似たり可憐なる彼等百萬の饑民は牧を追はれし羊の如く只低徊して夕陽を望むのみ其の實相を知悉し來れば誰か一掬同情の淚なきを得んや

然るに朝鮮內各地に獨立運動勃發するや露領在住の鮮人亦之に策應するありて其運動他に比し猛烈なるものあり、ために西伯利在住者の大部分は不逞者の如き觀あらしめたるも其の實相は上述の如くにして不逞の徒と認むべきもの必らずしも多からず然れども當時の事實は儼として其否定を許さゞるものあるを以て之れ果して何の故ぞ

吾人此の矛盾を闡明し來りて其の理由を得たり曰く一知半解者と不逞の徒が迷羊の如き農民を煽動して故國の文化を呪咀する小數不逞の徒大にしたる其の一なり在外の彼等は日本臣民としての恩澤と保護とを享受する能はず空しく度外に放棄せらるゝの寂寥を訴へんとしたる其の二なり不逞者は少數なるも之を取締るべき何等の機力をも其の煽動の上に加へられざりしを以て之に乘じ擅ら有力に其の非行を敢てしたる其三たりとす、若し夫れ布を織て未だ足らざる事なさず緣を繰つて未だ斤に盈たざるに來り迫つて之を奪ふ者あらば幼者は膨脹ふなく老者は饑渴かくなり雛し仍ち壯者身上の… をして飢餓なからしめむとす至誠は… はれずと云ふことなく… 離せざるなし

ホントニ安イ 質流金時計

〇正十八金片蓋16形架手拂專賣價 實石十石入本アンクル品實價 特價 金貳拾五圓五拾錢

同種最小牌專用11形及10形女持同價段にて販賣

右三種は某商店の抵當流れ品にて好況時代は四十五圓以上せし品に候

銀側石入本アンクル 九圓半

兒島質店 電話東一〇三番

かさいらず 紳士用 淑女用 羽二重製

宮田式 完全防水雨衣

絹、綿、本ゴム引 レンコート、吾妻コート トンビ、マント、モヂリ 狩獵着、ポケツト雨衣

雨の時期が來ました すぐ御註文を

陸海軍御用達 製造發賣元 京橋鈴木町四番地 河手商店 振替東京四五五九二番

預金利息改定

一、定期預金(六箇月以上) 年利六分五厘

一、當座預金 日歩七厘

一、特別當座預金 日歩壹錢參厘

右四月一日ヨリ實施仕候

大正十一年三月

仁川組合銀行

魚釣具 投網 カスミ網

捕雀用極上等絹糸製カスミ網 高六尺、三尺二 柵 横市三間 三圓四十錢也

高六尺三尺二柵、横巾五間 五圓五十錢也

前金ニ限リ送料負擔代金引替送料二十八錢

京城永樂町二丁目 吉備商會 電話本局三一四番 振替京城四三二六番

登錄 深沢清吉

御小賣共御申越シ次第定價表送呈

製造元 越後三條町 岩崎又造商店

朝鮮特約店 京城府本町二丁目 釘本藤次郎本店 振替貯金京城二五六番 電話四六、二七七四番

資本金參千萬圓

株式會社 朝鮮殖產銀行

京城府南大門通二丁目

年賦又は定期償還の方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

頭取 有賀光豊

支店及派出所

殖產積金 資金を造るには當行の「殖產積金」に御加入なさい。

㊂印總ゴム靴 各種製造販賣

● 特別大勉强

神戶市西代字中田一番地

㊂ 三光護謨製造所 電話須磨五〇七番

我軍ハ赤色ニ圍擊ス

支那紙取締ニ恐慌

天津米國商議撤兵反對決議

仁川學校組合豫算
歳入出十七萬三千八百圓　組合費は上に厚く下に薄し

【仁川】大正十一年度仁川學校組合歳入出豫算は三十日午後一時組合會議に附議する筈であるが大要左の如き數字を計上されて居る歳入出合計は十七萬三千八百九十六圓で前年に比し七千三百二十九圓を増加し歳出經常部 十三萬五千三百十五圓前年度よりの増加は六千六百七十九圓となり臨時部に於ては三萬八千五百八十一圓で六百五十圓の減少となつて居る之を各款に就て見れば小學校費六千六百十圓で三百十圓を増し尋常小學校費七萬七千二百四十九圓で三千百二十圓を増加する主として小學校の學級増加と入學兒數其他の增加である高等女學校費二萬七千四百八十一圓で一千八十七圓を增し商業學校費三萬八千九百十三圓で其増加は七千三百七十二圓之は學級の新設增加が決定した結果

▲教員の增加 は勿論其他の學校設備の増加を餘儀なくせられたると移轉校舍に移轉し諸般の設備の時代に入つたので已むを得ない増加とされて居る而して經常部に於ては小學校其他の營繕費見るべき程でなく約四千圓を計上されて居る歳入に在つては組合費に八萬八千餘圓を計上して前年に比し些少の増加を見たる外授業料收入の増額增加に伴ふ增徴或は補助金或は財産收入等相當の増收を見込むで茲に歳出との統括りが合つて居る譯であるが最も府民の注意を以て聽かんと欲する

▲組合費徴收 は前年と稍々同様で一等以下三十四等迄其賦課戸數は三千八百六十一戸で昨年の三千百八戸に比すれば約三百戸の減少であるが實際に於て仁川の組合戸數が減つたのでなく寧ろ前年度の賦課戸數が無理なのであつたと云ふべきである試みに大正九年の賦課戸數二千七百六十六戸同八年の二千六百七十一戸等の數字に比すれば九年から十年に一躍して四百戸を増加するなどは確に無理で大正十一年度の二千八百六十一戸は寧ろ正當なるものであらう而して其賦課する戸別の標準は標準額百圓に對して三十四等の最下級は一〇〇となり最高級の一等は五九六となつて居る之を大體から見れば

▲中以上には 昨年度に比し稍々增加するが中以下即ち低級なる方面には昨年よりも減少すると云ふ點である但組合會に於て如何に此の案が質問さるゝかは勿論疑問であるが聞く所によれば聊か社會政策的意味を加味せられて居るとも云へる

評議改選顔觸

【釜山】目睫の間に迫つた釜山商業會議所評議員改選選擧戰も內地人側評議員數二十六名定員を越ゆる事二三名鮮人側は五名の定員を出でざる如く內地人側は鑛物商より迫田捨吉、小谷勝吉の兩氏名乘りを擧げたるより現商議會頭香椎源三郎氏と副會頭井谷義三郎氏との副會頭爭に於て多少の波瀾を捲出するに至るも可く總じて選擧の如く戰に高潮の域にまで至らず無味に終末を告ぐるならんと觀測さる因に立候補者氏名は左の如し

▲內地人側 香椎源太郎、平野宗三郎、俵忠雄、鳴尾清太郎、石原源三郎、石谷若松、山田惣七郎、小宮萬次郎、大山儀一、隈東龜吉郎、伊藤庄之助、東松太郎、堤貞之、井谷義三郎、上杉古太郎、龜田捨吉、小谷勝吉、伊藤祐義、福島源次郎、淺野幸太郎、增永市松、戸塚巳之助、小原爲、小林與三郎、山崎貞太郎、水野巖 ▲鮮人側 宋台觀、文尚宇、吳晳楠、尹成文、朴永喆

馬山同友會例會

【馬山】馬山同友會に於ては二十六日午後二時より馬山公立小學校講堂に於て例會を開き會務報告並に新會員の紹介をなしたり後に於て馬山側にて堀田孫之氏、新馬山側にて赤塚貞藏氏を選擧す續いて公會堂建設問題を附議し滿場一致にて賛同し之れが實行方に就ては委員を設けて具體的進行をなすことに決定せり右終りて講演に移り島崎鎭海要港部參謀長の世界各國の國勢を統計的に詳述し小事件の暴露問題を主張し最後の戰術に就ての閣下に現在の意識及由來を述べ多大なる感動を與へた

釜山米券總會

【釜山】三十日釜山米穀證券信託株式會社にては新築穀物市場樓上に於て創立總會を開催し左記各項に付き附議したり
一、會社創立に關する事項報告
一、定款議定の件
一、取締役及監査役選任の員數確定
一、報酬額決定の件
一、取締役及監査役選任の件
一、釜山穀物信託株式會社營業權授受に關する件
一、創立費承認の件
一、商法第百三十四條所定の調査及その報告並に之に關する承認の件

創立委員長大池忠助氏病氣にて出席不能の爲追間房太郎氏代理し社長に大池忠助氏取締役に坂田文吉氏取締役に香椎源太郎氏追間房太郎氏山野秀一氏は何かぬ所にて重役を辭せざるも京城東京側よりも定員十三名中へ三四名選任さる可く其他は不定なり

繁榮會決議事項

【釜山】釜山驛前繁榮會にては廿八日午後七時より役員會を釜山驛樓上に於て開催せるが左記各項を決議す
一、税關南門先より北濱船道に添ふ一般の鳥致荷揚場に添ふ道路六尺擴張の件を税關に請願の件
一、税關南門北六間幅道路進行利用の件を税關に請願の件
一、北濱荷揚場を有效に利用するにつき釜山府廳及び陸軍運輸部に請願の件
一、郵便局前より停車場前に至る瓦斯電車線路に切石敷詰の事を瓦電會社に交渉の件
一、驛前交番所を警務部長又は部長派出所に擴張請願の件
一、埋築地一帶の下水溝新設を釜山府廳に請願の件
一、停車場構內撤水の件につき滿鐵會社釜山驛長に請願の件
一、連絡船其他の船舶の煙突掃除の件につき釜山水上署に請願の件
一、自動車掃除の件につき取締方を鎭上署に請願の件

大同江畔より
XY生

◇凡そ何れの宴會でも主人の挨拶、來賓代表者の答辭は千篇一律、謝合心計り富んで、興味に缺けてゐるが、高等法院長藤さんの答辭は條理整然、而も興味と機智があつて醇々語りは說得に富んでゐる。誠に學ぶべきものだ。唯、何切りに息を吸つてスウーと云ふのが耳障りだが、併し聞いてゐて是等總じての云ひ態度と言葉は是も不壞の誇りの一つである。

◇民間では態度に稍嚴格な趣きが無いでもないが前商議會頭松井民治郎氏の挨拶が一頭地を抜いてゐる。抜群の功があつて頗る鮮か、內田錄雄氏のは愛嬌があり福島商議會頭のは罪が無い、在間商議副會頭のは喧嘩してゐるやうだ。中にはお匿々でも聞いてゐる者をして思はず冷汗を覺えさせるものがある。

◇官邊では篠田道知事のは卒直、桃田旅團長のは端麗、平井內務部長のは道が重いだけあつて確實、府尹のは滋藏に立つ時稍物靜がある、新聞記者では何と云つても長谷川姫本君が自慢されてゐて圓滑である。君のは中々大きな處がある。

◇不壞の誇りは鑑死に發古流の大家氏を師としてゐたが出臨の聲がある小倉根君を指揮してゐる。現今審議院のレコードに流布されて居る氏の曲譜は數年前の吹き込みで花の如く頗る華やかであるが、昨今趣味が加はつて來ても云はれぬ音色が出る。誠に日本一である。

◇日本一と云へば山田君の愛藏してゐる漢鏡高勾麗時代の遺物である、其數實に數千點、十餘年間の勞力に依る收穫ださうだが、現在の保險が無くて置くのは惜しい心地がする。是は誠に天下の珍、國寶である。

安東取引信託
假許可と條件

【安東縣】既報の如く安東取引信託株式會社は定款の一部を變更し條件を附して廿五日附けを以て假許可の指令ありたるが今許可條件の內容を聞くに同社設立に關し安東取引所として引受けたる株式は取引所に於て之を處分する事且取引所側より選任の重役を除く事即ち取引所との利害關係を生じたる場合に於ける利害關係の件ふ結果にて今期總會に於ける取引所定款改正の結果に抵觸する故を以て右二項の變更をなしたる上にて許可する事となし而して現在安東取引所の重役として同社に重役せるは社長杉原佐一郎氏及取締役高橋貞二、山下五郎、監査役尾崎恪の諸氏なれば右四名の重役は今回の取引信託重役を全部辭任し領事館一切の登記を濟ましたるが結局四名の缺員なれば近く臨時總會を開催し社長外重役の選任をなすべく然るに前記四名の重役辭任は形式的にして事實は取引所側を辭任して信託會社重役として就任するか未だ決定せざるも多分山下五郎氏を除く外は辭任して取引信託の重役として就任を見るに至らんか

三菱朝鮮航路
四月から西鮮定期開始

【仁川】三菱商事株式會社にては來る四月から坂神を基點として西鮮定期航路を開始する事に決し第一船として長源丸四月上旬大阪を發航第二船としては御崎丸之れに就航する筈であるが此の定期阪神航路が開設せらるれば西鮮に於ける移出業者の利便する處は決して尠くないであらうと因に各地の代理店としては釜山澤山商會鎭海浦背木組鎭二浦三菱製鐵所安東縣松原運送店等であるが仁川及び群山の兩港は仁川浦崎回漕店で取扱ふ事となつて居る

優良私立學校補助

【春川】江原道に於ては左記私立學校はその成績優良なりと認め地方費より五十圓宛補助せりと
▲春川郡私立培英學校▲通川郡私立通明學校▲通川郡私立長興學校▲淮陽郡私立嶺秀學校▲淮陽郡私立鳳鳴學校▲鐵原郡私立敬義學校

高普期成總會

【春川】江原道高等普通學校期成會は其後種々講究中なるが愈四月三日全郡に亘り總會を開催し氣勢を昂げる由

名産品々評會

【馬山】馬山には是迄馬山として誇るべき他間に知られたる名産品なき爲め土地名物なるものは其土地を紹介するに大に有效なるものなるを以て馬山府民に名産品の製造研究を奬勵する意味に於て馬山府主催の下に三十日馬山府廳樓上に於て名物品評會を開催せるが優等者には夫々賞狀賞品を與ふる筈なり

金堤特設電話
四月一日より開通

【金堤】金堤にては特設電話架設中の處略工を了へ番號も決定したれば四月一日より開通の筈なり因に架設數は七十餘個なりと

月尾島の山巓へ
南北から道路を作る

【仁川】大正十一年度に於て月尾島公園設備を施さるゝ筈となつてゐたが差當り同年度には山巓に通ずる登道路を新設する事になつて居る先づ現在の果樹園上丘の廻周道路を開設する長さ約四百五十間幅員二間で勾配は急な處で六分の一程度に保つ更に南面からは現在の遞信局瓦斯廠以て西へ約二百五十間幅員一間の登道所の上丘に當る附近から緩傾斜を山頂の開拓展望遊覽設備の完成と相俟つて後援所上方の廻周道路から分岐して山上へ自動車の運轉し得る道路をも新設する豫定であるから右の南面登道路は此の新線と接續する中腹の地點に止めて之を第一期の工事とすると此の兩道路が落成すれば月尾島の山頂に登つて秀絶した仁川港の風光を展望するに極めて便利であらう

成歡より

▲檢査成績 成歡米豆檢査所に於ける檢査成績を聞くに玄米にありては受檢總數三萬二千二百七十六叺の內二等合格七百十三叺三等合格三萬千二百九十二叺不合格二百七十一叺にして、白米二〇叺は全部三等合格、白米は四叺合格し大豆にありては五千百八十六叺の內三等合格五千百八十二叺不合格十四叺なり

▲成歡神祠 總工費約二千圓を投じて新築せんとする成歡神祠は驛前通り高所一面に道路を造成し境內地も既に竣成したるを以て來る四月中に於て神祠の建設を了るべく竣工の曉は盛大なる祭典を擧ぐべく目下夫れ〳〵協議中なり

▲採金增加 稷山金鑛會社の經營に係る笠場採金所は砂金鑛第一期は平均百三四十匁に過ぎざりしが昨今二百匁以上の採取をなし居れり

▲警察會 成歡駐在所と成歡憲兵分隊合同し成歡牧場及在鄕軍人三氏を師範とし盛んに練習し居れり

仁川の海水浴場
期成會の計畫がどうなる

【仁川】仁川海水浴場設置に就ては之が期成會は今日迄可成りの苦心をし設計と金策に隨分と論議もされたが兎も角も場所を月尾島北端の突角に相し西北に面して干潮時の遊泳に適する水浴設備をする事に決定して實地調査を終へ今回愈々設計表が出來上つたので三十日午後期成會實行委員會を會議所に開いて最後の決定を見る筈となつて居る、設計した處に依ると其規模は約一千坪であるが經費は三萬九千圓を要する事となつて居る、投融資は此の費用を如何にして捻出するかにあるは勿論で捕へて本計畫に就ては地理上の適否も效果の豫想とに極めて懸念を抱く者も多く此の多額の經費を無理算して果して實行すべきを策の得たりとするや否やに於いて實行委員中にも充分の考慮を要するこれと共に又其の設計案によつて約四萬圓を投ずる相當の議論もある事であらう若し此の附帶工事の二萬圓以上を種々の事情に之を冗隨の援助若くば論議等の多少の出資に俟たねばならぬ譯である寄附財源の便宜の仁川に此の二萬圓の寄附調達が可能であるかも亦極めて疑問とされて居る

築港運動經過報告

【群山】群山有力者に成る群山築港期成會は當地幹事下村三四郎、樋口虎太郎氏等の斡旋で二十九日午後六時から公會堂で總會を開催せるが當地築港運動の爲め東上し最近歸來した前記赤松繁夫氏の運動經過の報告があつた

群山消防春季演習

【群山】當地消防組では三十日午前九時から群山小學校々庭に同組員を召集し春季消防演習を施行した

平壤記念植樹
恒例に依り

【平壤】平安南道では四月三日神武天皇祭の吉日を卜し午前十時より綾羅島に於て官民合同の紀念植樹を實施する事となつた司會者は平井平南內務部長で終つて茶菓の饗應があるさうである

沃溝郡平博視察團

【群山】沃溝郡主催の平和博視察團の發は四月六日午後七時裡里驛集合出發の事に決定した團員は約三十名で往復三週間の豫定で東京平和博の外京都、大阪、奈良、宮島、吳、名古屋、日向等を視察する筈であると

全北觀光團出發

【裡里】全北道各郡內地觀光團は既報の如く道府郡廳の斡旋の下に二十七日金堤郡扶安郡合同視察團は裡里發列車に乘り後七時四十分發列車にて渡鮮し居たるが團長たる郡務課長は裡里まで出迎し亥角知事は全北と別れした小旅を手にして裡里驛まで見送りたるが裡里驛は頗る雜踏を極めてた

大阪より
工專修學旅行團【第五信】

名にし負ふ白砂靑松の須磨明石、淡しく照らす月に昔の物語を偲びつゝ午前六時半日本に名高い大阪に著いた一行は驛を後に一偉彩を放つ新築の大毎を參觀し此處を辭して城東に在る大阪城を訪ねました。當に驚愕する工事の跡を殘して居ます一丈五尺に四丈四尺の大石を內海の小豆島から運んで造營した等全く人力の業とは思はれない埃及にピラミッドを築いた方法と同様であらうと思ひました、大阪城を辭して水晶宮殿なる白木屋を右に見上げ三越支店は丁度之と繁昌の位置に石造の七階の偉觀を見せて居ます此處で目新しかつたのはエスカレーターを使用して居る事でした。次は市役所に近い復興式六階建三百五十萬圓の建築費を要したといふ大建築物中の島の一異彩でありますそれから大朝を訪ねました公會堂は尾上菊五郎の慈善興行があつたため一部を見たのみでしたで今日の見學は終り夜は自由行動で思ひ〳〵の所へ行きました

釜山局家族慰安會

【釜山】釜山郵便局では局員四百七十名其の家族慰安會を卅一の兩日午後五時半から南濱幸館で開催當日のプログラムは活動寫眞餘興等にて府內官民百數十名も招待されたり

電話技術員卒業式

【釜山】釜山局に於て電話技術員養成中なりし第一回傳習生十七名は今回實地及課業全部の研究を了せるを以て三十日午前十時より同局內教室にて卒業式を擧行せり

春川各校卒業式

【春川】春川郡內公立小學校は二十二日普通學校は二十三日私立貞明女學校は二十四日孰れも卒業式を擧行せり因に小學校の卒業生は尋常科二十名高等科二名計二十二名普通學校は男八名女子十四名にして男生は全部女生は一名上級學校へ入學を希望し私立貞明學校卒業生は三名全部上級學校へ入學する希望なりと

東山公普卒業式

【全州】全州郡北面東山公立普通學校にては二十五日卒業證書授與式を擧行したるが卒業生二十一名中優等生過半數以上に於ける校長平素の教養宜しきを得たるものなりと一般父兄は喜び居れりと

教員養成所修了式

【春川】江原道臨時教員養成所に於ては二十四日午後三時知事參與官內務部長以下各關係官列席の上修了式を擧行せり修了生は二十三名にして式後知事より茶菓の饗應ありたり

立毛品評會授與式

【金堤】金堤郡稻作組合にては二十八日普通學校に於て立毛品評會の賞品授與式を擧行したり

松尾氏新任挨拶

釜山稅關監視課長松尾千治氏は二十九日市內各官公衙を歷訪新任の挨拶廻りを爲したり（釜山）

地方集會

▲釜山稅關長招宴（釜山）釜山稅關長松井房治郎氏は三十一日午後六時半より南濱芳千閣に釜山官民數十名を招き招宴する筈
▲道評議員招待（春川）申江原道知事は會議中の道評議員三十一名及關係官一同を去二十日午後七時に當地料理屋淡路屋に招待饗宴せり

大島絣と木綿縞

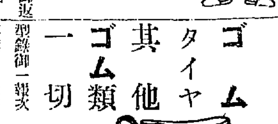
東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋關谷商店にては只今賣出中の現代的大流行の魁たる大島絣二千反限りの處分投賣中特別に目立つて好評なるは新大島絣の三圓五十錢紺大島絣乙號一反五圓の特製七圓五十錢が萬人向にて日々大山を崩すの勢の賣行を見て染色も地質も保證の本綿縞の極上等品三反組合せ五圓五十錢及び染かすり三反組合せも五圓五十錢等品甲號只の二圓乙號只の一圓と云ふ丸でロハ的の品此際買はぬは損なりけり賣切れぬ內今直に男女別年齡を記し申込代金引替にて送る也

蒸氣機關
改良風呂釜（湯の沸騰わづか四十五分間）
製造專門
荻野鐵工所　京城府京町十六番地

高級事務服ノ宣傳

需用家へ特價提供
特製品 上等 心地良好 和洋上品 菓子 茶綾 洋服 婦人事務服用
▲寸法は大中の二種 ▲市內は御持參 ▲市外は見計ひ御送附 ▲不向の節は御取替又は御返金
京城本町一丁目五十一番地 高野製作所 振替京城四六六〇番

ゴム
タイヤ
其他
ゴム類一切



御一報次第請書可仕候
大田ゴム工業所
朝鮮大田本町二丁目 電話長一〇一番 電略（ゴ）又ハゴム
工場 明石市大藏谷、工場 神戸市西代

北滿材安價提供
板材六分。八分。一寸二分板 挽角及原木 各種多數持合
哈爾賓水道街四番地 山口洋行支店
▲出張所 大連、長春

お雛さまの御保存用に
奏効確實な
藤澤樟腦を御使用遊ばせ!!
口種類大形、中形、小形、粉石形
口各地信用ある藥店小物店にあり
口類似品多し商標御注意
發賣元 藤澤友吉商店

特價宣傳
4月1235日
春衣大賣出

赤い花紫の花黄の花の咲き亂れ長閑けき好季となりましたそして茲に1922年式の新しき初春の瀟洒な流行春衣大賣出しを開く光榮を得ました強腹たる仕入の努力に依り必ず各位の御滿足を得る確信があります是非御光來を御待ち致します

本セール 十三圓、十六圓　久留米絣 七圓、十二三圓
羽二重帶側 六圓、十五圓　紺絣 二圓均一
競美金紗 廿八圓、卅五圓　モス友仙大巾尺卅五錢七十錢

六日八休業仕候

京城 丸 本町
まやす吳服店

御國の隅から隅までまわって行くは品質優秀の證據!!
輪の如く

民衆藝術としての音樂（上）

文學士　小林愛雄

民衆藝術の意義

社會一般の文化を進めるために文化運動が起つて來たと同時に、民衆藝術といふことが我國にも叫ばれるやうになつて來た。

斯ういふ叫びは我國では歐洲戰後勃興して來た感があるが、海外では數年前からの運動である。彼のラインハルト氏の如き劇場を以して、多くの民衆に此の方面の興味を享樂せしめやうと野外劇などを試みたのは最早かなり古いことに屬し、ロマン・ロラン氏の民衆藝術論なども、歐洲大戰の起る數年前に提議を出した位である。

けれども、社會とか、民衆とかいふ上からは、それに含まれる要素を、考へる必要がある。即ち勞働者が民衆の一要素であると同時に、中産階級も、貴族も、共に等しく民衆の一要素である。

故に勞働者階級の藝術を材料に使ひ、勞働者本位で拵へた藝術のみが決して民衆藝術の凡てゞはない。

立派な邸宅に棲み、榮耀に倦きてゐるかの樣な貴族にも人に知られぬ悲哀があらう。現に華族の次男三男と生れた人などには華族の悲哀を、しみじみと感じてゐる人なども尠くないのである。

外國には久しい前から皇太子の悲哀さへある。それは皇太子が四十にもなり五十になつて皇帝になれず世の中の見聞きもまゝならず、戀愛も其他一切の總ても、自分の望みに添はぬ悲哀さである。

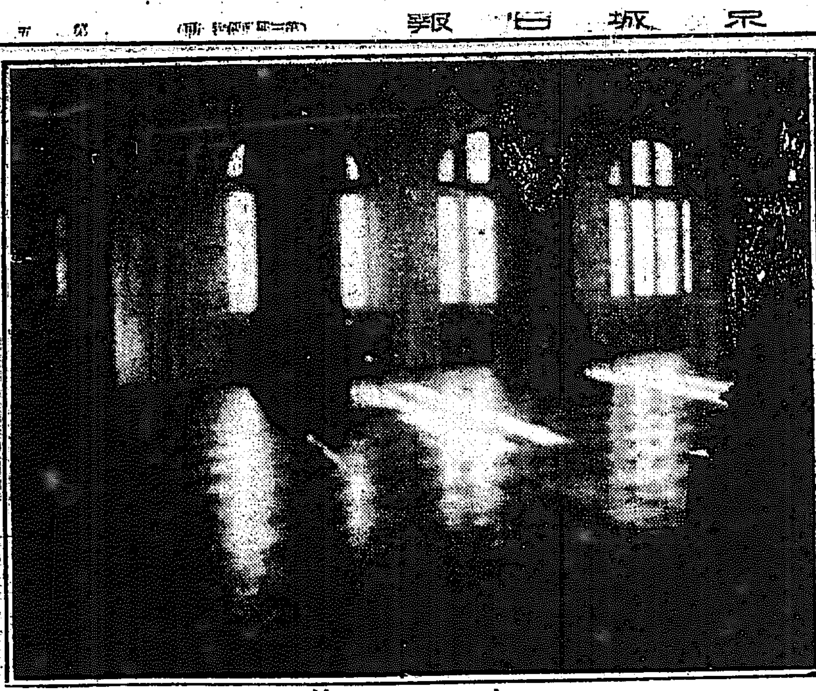
解放された藝術

してみれば悲哀も歡樂も、凡ゆる社會の、凡ゆる階級の人間にあるもので、藝術は人間苦の表現であるといふ意味からみても、どの社會の事象を材料にするにしろ、民衆藝術となり得ないことはないのである。

これは製作の上から云つたのであるが、鑑賞の上から云へば、佛蘭西革命以來、三色旗に示されたやうに自由平等博愛の精神が、廣く行きわたると共に今迄宮廷藝術、貴族藝術であつた色々のものゝ鑑賞が社會一般に亘らねばならぬ事を認めるやうになつたのである。

即ち以前は比較的上流の手の裡にあつた藝術も、野に下つて、四民に等しく味はれるやうになる可きだといふ説が民衆藝術の起る第一歩であつたのである。

斯ういふ意味から見て今迄は貴族が握つてゐた藝術を民衆藝術のために平等的に解放しやうとする運動は、我國に於ても極めて意義のあることである。



光の綾

京城寫眞同好會例會一等當選　朝鮮銀行　山根好太郎氏撮影

童話　春ちやんの梅の木

吉留吉之助

春ちやんの庭の梅が姉ちやんの乳くびのやうな蕾をもつてきました。春ちやんはその中で一番多く蕾のついてゐる枝を一つ切つて來て机の一輪挿に挿しました。そして首を傾げながら『この蕾が皆咲いたら奇麗でせう』と喜んでゐました。恰度その晩の事です、向ふの學校の森も淵田さんのお家のある町の甍も靄に浸されてゐます。それに東の方からでたお月樣の淡い光に世の中が皆銀色に濡けて了ふかと思はるゝ位まるで夢の國でも見るやうです。ずつと空に伸びた梅の梢は恰度お月樣と何か語り合つてゐる樣に見えます。淋しい春の夜が次第に更けて行きますと梅の木から細い聲が聞えます。

『お母さん、私共の仲間の枝を今日春ちやんが折つて行つたので私共はどんなに淋しいでせう。もう四五日すると一緒に花を開いて樂しく遊びませうと話し合つて居たのに……』と枝の方から悲しそうな聲でしますと

『私は悲しくて仕樣がないわ』

『そうですとも、私もお前たちが一緒に綺麗に咲いてくれたら何んなに嬉しいか知れません。春ちやんから折られた枝は獨りぽつちで無淋しいでせう。つくねんと一輪挿の上にゐるかと思へば私は淚が溢れますよ』と悲しそうな聲で幹の方から申しますと此度は根の方からお父さんの聲がして、『お前達は愚痴を云ふからいかん、綺麗な枝だから春ちやんが折つて行つたのだ、仕方がないまあ愚痴をいふものでない、今に花を開けば樂しい氣分になるよ』と慰める樣に申しました。それから四五日暖かな日が續きますと梅の蕾は綻びてそれはそれは見事に咲き揃ひました。すると鋏を持つた人が二人その梅の前に立つて『この梅は大へん綺麗に咲いた』と數へてくれましたので皆な『さうれを切つて持つて行きませう』と申しますので梅の枝の子供も幹のお母さんも根のお父さんもピクピクして了ひますと、『成程綺麗ではあるが惜い事には枝を一つ折つてあるから駄目だ、向ふの方に行つて見よう』と他の一人が云つたので二人共行つて了ひました。梅の木はホッと胸をなでおろしました。根の方からお父さんが『春ちやんが枝を折らなかつたら大きな枝をあの人達から切られる處だつた、何が幸ひになるか判らぬものだ、これから決して愚痴を云つてはならぬ』ねと感心しました。そして梅の花は暖かな太陽の光りを浴びながら友達の蜜蜂が來て『ホ、ホー結構、ホ、ホー結構』と自慢な聲で唄つてくれますのでそこにお友達の花は有頂天になつた。毎日浮かれてゐますと、その中に花の散る時が來ました。そして風が吹く毎にハラハラと散りながら『左樣なら、お父さん、お母さん、御元氣でね、來年は早くから來ますよ、今年はこれでお暇しますわ、名殘惜いけれど仕方がないわ、左樣なら』と一人一人お辭儀をして悄然々々と離れて行きました。これから梅の木は淋しそうに立つて居ますと時々お友達の蜜蜂が來て『ホ、ホー結構、結構』と慰めてくれてゐました（をはり）

濠の水

山田邦子

かゝる夜に氷かむすぶ濠の水は光り動かす夕闇の底に

濠の水冴てつめたし夕光りしみらにあびて浮かぶ水鳥

水鳥もかすかに動き濠の水にさざ波光り暮れなやむかな

暮黑き冬の樹の葉のひかり離しづかなる庭にひかるかも

時間も秩序も顧みぬ 悠長な日本の婦人 瓦斯電氣の應用が足らぬ

どうしたら一時間を二時間に一時間を二倍に使ふ事が出來るかの工夫にのみ專念してる私共には到底日本婦人の樣な氣永い事は我慢出來ませんこれけ社會の習慣制度と家屋の構造社交娛樂の形式が全く私共外國人とは相違してますから仕方がないと申すものも多いが人生を有意義に且効果ある生活をして個性の充實を計る事を趣味とする私共の立場から日本婦人の生活狀態を批評すれば無意義に思はれてなりません日常生活に於て私共は一日廿四時間を三分し八時間を勞働に八時間を睡眠に八時間を社交娛樂にあて一週必ず日曜日には遠足旅行又は社交に休養するを原則とするから時間に制限ない日本の家庭生活の忍ばれる筈がありません私共は家庭生活に於て洗濯掃除料理裁縫は皆器械を以て短時間内に僅少の費用で濟ます事に心掛けてるからたとひ不意に六七人の來客が家族と會食をする場合にも電氣または瓦斯の火力で料理し肉野菜の註文はます十分間に電話で整頓し少しも面倒を感じません主婦一人萬事を濟まし主婦もまた同時に其會食を共にしますこれが日本だとすればやれ女中だやれ下男だと大騷ぎをして全く社交の感情を破壞してしまひます主人だから特別にするとか用があつたから中食に後れたとかは全然原則違反の事ですから主婦は主人であつても時間外の食事はお斷り致しますこれにくらぶれば日本の主婦が如何に想像以外に時間を空費してるかに驚かされます洗濯裁縫も日時を定めて電氣仕掛の器械を使用して急速に仕上げる事に注意を怠りません日本婦人が器械使用の智識に不足なのは一大缺陷だと思ひます夫故子供にしても螺旋を右に廻すかたに廻すかを心得ぬものが多數です僅か京阪間三百哩の電話を呼出すにしても半日を要する事に日本婦人は不足を申立てぬ無神經には驚かされます私共にすれば直ぐに社會運動を起して改善に對して極力奮鬪します一家の不便は國家社會の不便で有意義の生活に大妨害になります物價の不時の騰貴は直に家庭經濟に關係する事がわかつて居てもそれを調節するの方法を社會的に講ぜずして放任して居ます社會と家庭と政府とが全く別々のものだと觀念してる樣に見られます其れが證據には夜間東京市內の家では特別な照明を除き皆電燈を點じたまゝ就眠してゐるものでわかります里の步行は幾ど一時間は何圓一丈と人生とを結び付けて勘かさぬ私共には到底日本婦人の樣な悠長な生活を眞似ることはできません（某米國雜技師夫人談）

李鍝公殿下 母君の御病氣で 御轉學延期さる

鐘路小學校へ御通學中であつた李鍝公殿下は此の四月から學習院初等科へ御轉學の豫定であつたが母君殿下の御病氣の爲め之を延期されたと云ふ右につき黑崎事務官は『何時から御轉校になるかは判りませんが左樣平和博の閉會中―遲くも六月中には是非東京へお伴申上げたいと思つてゐます』と語つて居た

兼二浦訪問飛行に 高空から宣傳ビラ撒布 水色の空に輝く朝暾を受けて ビラは銀蝶の狂へる如き壯觀を呈す

明日は開通式と云ふ廿九日の朝、平壤市街の上空には二臺の飛行機は縱横に快翔し上空約五百の高度から絶えず宣傳ビラを撒布した。水色の空に輝く朝暾を受けてビラの躍る光景は宛ら白鷺の飛ぶが如く銀蝶の狂へる如き壯觀を極め內鮮人見物は何れもそのビラを得やうと飛行機の跡を趁ふた。右の中一機即ち中西中尉の操縱する乙式一型偵察機は爽快なる中途より機首を東南に向け機翔たる淺靄の中に姿を沒したが中西中尉は午前八時兼二浦の上空に其雄姿を現はし鮮かな低空飛行を數回試み飛翔々轉輾遊の高等飛行を試み兼二浦市民を熱狂させたのであつた開通式の後には平壤より京城若くは新義州に飛び々訪問飛行を試むるとの事である（平壤）

茶目大尉來る 長途飛行の勇士

飛行將校の元老中澤治平大尉は今回所澤飛行學校より平壤航空第六大隊に轉補四月十日頃着任の豫定であるが同氏は去る大正四年秋二月完備せぬモ式を操縱し奉天大連間の長途飛行に先鞭をつけ大正七年には西伯利亞に出征暇々ハバロフスク上空を快翔し威力偵察に成功し其後ツイクダ、ゼアハー間を分捕の自動車を以て軍隊輸送を試みた勇士である。今でこそ自重してゐるが中尉時代の同氏ときては故澤田中尉と共に航空界の茶目の双璧と謳へられた痛快漢で、同氏を知るものは平壤茶目會を組織し歡迎の準備をしてゐる（平壤）

徵兵適齡檢査 四月四日から

京城管區に於ける今春の徵兵檢査は來る四月四日から八日迄五日間龍山步兵第七十九聯隊集會所に於て執行することに決定した、大和男兒の花と謳るゝ受檢壯丁の此の時機は進んで時刻に遲れぬやうに來場すること及傳染病地から來るものは其旨を檢査所に屆出づること、檢査前夜入浴すること、衣服は清潔な物を着用し、褌は越中ふんどし、檢査を受ける時に疾病又は其他の事項に關し誇大に申立てたり嘘低を言ふたりしては相成らぬ、よく愼むべしと

全鮮川柳大會

日時　四月二日（日曜）午前十時

場所　京城日報社樓上、來青閣

劍花坊、水府兩先生特選の結果および互選したる宿題の得點數を發表し特選互選高點者に記念メタル贈呈

席題　當日出題高點者十數名に劍花坊、水府兩先生の肉筆短冊、記念メタル、記念品贈呈、尙席題選者の選句評あり

會費五十錢　當日御持參の事

主催　京城日報社

後援　全鮮川柳會

溫順な炭坑員 苦力に撲殺さる

二十六日午後四時撫順東鄕坑探炭所鑿佐渡原五郎七（三〇）は部下の支那苦力張某の爲めスコップにて毆り殺された加害者は直に保線係出にて格鬪の上逮捕されたが被害者佐渡原は溫厚の性質にて恨みを受くる如き人物に非ざれば發作的に起りたる事件ならむと（旅順）

詐欺を働いた妾 男と同伴で內地へ歸る途中 釜山署に捕はる

湖南線裡里驛前金錢貸業服部某內縁の妾香川縣琴平町生れ横山コワサ（二〇）は元當地龍頭山遊廓龍亭主人塚本某の妾であつたが昨年一月頃手切金を請求し塚本の妻女及び同人より五六百圓をせしめ其後前記の男と內縁を結んで居たが廿八日朝夫と共に內地觀光に赴く可く來釜し松本旅館に投宿したのを探知して塚本より詐欺の告訴中であつたので釜山署に逮行され同夜留置の上二十九日檢事局へ送致された。因に塚本とコワサの間には多少複雜した關係がある模樣である（釜山）

猩紅熱發生

水原面山亭里九三門前柄七（三）は二十九日午前九時頃猩紅熱に犯され直ちに水原慈惠醫院に收容され同家は大消毒を行つたが別に兩三日前より六七名の新患者發生し消毒や交通遮斷或は檢病的戶口調査等で當局け大繁忙を極めてゐる（水原）

演藝案內

大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町電話八七三

來る三月廿九日より特別大映畫提供　△喜劇『印度コロンボ見物』長尺　△滑稽漫畫『アルフア爺さん』長尺　松竹キネマ歌舞伎俳優大力作

●舊劇　國定忠次　全五卷　天保の大饑饉に惡代官の非道を憤慨し村民の慘狀を救ひ共の俠名を末代に

○パラマウント大映畫ドロシーギッシユ　喜活劇　ブーツ　全五卷　輕妙快活不思議不可解なる性格の所有者ドロシーギッシユ孃獨特妙技

●エンリコカルソー氏が樂聖として一世の珍映畫　吾が從兄弟　全五卷　故人二役に於ける得意の當り役

●大每新聞所撮影　岩田祐吉、川田芳子、鈴木歌子主演　新派大悲劇　青春の夢　全五卷　伊井蓉峰先生原作　一世の俠漢!!　騷に泣く乙女の運命は？　家庭の悶爭を如實に描く　十五日、日曜、祭日、晝夜

喜樂館　京城本町壹丁目　電話五九七番　日活直營　卅日より特別三大映畫提供　アルゼリア軍隊　日活東京撮影所創作　第三部中山歌子主演　日活寶塚劇場　色手綱　全五卷　天下の派の活劇…父を失つた母と別れた娘の愁ひに沈む　海の女王　全篇　日活會社東洋權利所有　アンネットケラーマン孃主演　古典劇　雛妙派巧妙大膽の寫眞活劇　米國作品　金比羅詣　全七卷

◎皇后陛下　啓の九州御行況

京城劇場　本町　三月三十一日初日　東京青年歌舞伎一座大一座　前狂言　太閤記　中狂言　石山合戰　切　尾上松蔦　中村福之助　市川延美女　市川升蔵　市川荒五郎…

大正館　京龍館　四月一日、二日、三日晝夜二回開演　日活直營　電話三一二番　○三大特撰映畫提供　當三月二十三日より　▲實寫　テキサスの牧場　全一卷　▲人情劇　深紅の路　全五卷　金持らしき男に欺かれたる人生行路の苦闘　▲新派悲劇　松風村雨　全五卷　尾張三郎丸　後篇

青春の夢　三大映畫　其他

大好評　初日忽ち滿員　松竹キネマ社特作大阪每日新聞所載新派悲劇

皇后陛下御行啓の實況　廿壹日ヨリ特選大映畫提供

黃金館　洋劇專門三友俱樂部　電話二六三七番　エムシーコート嬢主演　一喜劇　クリスチー映畫　君還り　一卷　一正喜劇　戀知らぬ頃　五卷　ユニバーサル會社特作映畫　一少年放浪哀物語　原名コツパ眉　何處へ行く　五卷　一快漢エディポーロ大力演　一連續冒險世界的大快漢大冒險名優　エディポーロ來る（全三十六卷）

浪花座　本町五丁目　卅一日十八日より大阪女優連一座　狂言毎日替り

喜樂館　永樂町一丁目　中央館　電話三〇一四番

最新刊　對象論の研究　田村德治　同思想財產の移人の原理　谷川白村　英詩選釋　石川三四郎　放浪八年記　吉屋信子　海の極みまで　大谷光瑞　最近の歐洲　京城　大阪屋號　振替京城三五七三番　電話六八四番

來る一日より五日まで

春衣大賣出し

大自然も春の裝を整へ朗かな心地が事實として現れ來る此の際輕快なうちに優麗で而も溫和な妙味を湛へた新機軸品を豐富に取揃へ三中井が大々的に開催する賣出しの場面！大活躍の雄！當日は一層其の色彩を發揮致したい爲めに空前な特價品を潤澤に提供致しますれば皆樣御誘合され賑々しく是非御來店の程奉願上候

京城本町

三中井吳服店

電話本局三七番一二六番

君子危きに近寄つた

お蔭で花柳病頂載とは噫我れ過まてり、悔は及ばず、良藥に依つて治療に如かず

吾人は驚くべき多數の人達が花柳病の爲に惱み苦しむで居るのを見る時、思はず憮然とせざるを得ぬ。淋病や梅毒に苦しむ方は一刻も早く信用ある製藥會社の藥を選んで速に此の呪ふべき亡國病を救し其苦痛から遁れる事が急務である。東洋第一の星製藥株式會社は國家的衞生の見地より下記の如き權威ある理想的治療豫防藥の研究が完全して之れを發賣す

淋病內服藥　ホシゴノール　五拾錢　一圓　二圓

梅毒內服藥　ホシサヨリン　五拾錢　一圓　二圓

麻病注入藥　ホシズルファミン　五拾錢　一圓

金は必ず活して使べし！藥は必ず製造家を選べ！

東京京橋南傳馬町　資本金二千萬圓　星製藥株式會社　各地特約藥店にあり

ゼニワ石鹼

高級化粧料

大阪　東亞化學研究所

攝政宮朝鮮館を出でさせらる【門前に奉迎せるは水野政務總監】

電線故障
內地電報遲延

內地京城線（東京大阪下關）は漏電線故障續出のため著しく遲延日常の如くたらず本日も昨夜來殆ど不通同樣にて滿洲方面よりの電報は早著するも內地經由の外電及び內地電報は悉く甚だしく遲延しつゝある

支那兵 邦人學生の頸部を傷く

【上海二十九日發電】東亞同文書院學生六名昨日當地南龍華に花見に行き歸途突然上海護軍使署管下の兵士が庖丁樣のものを以て斬りつけ一名は頸を切られた一行は之を追跡せるに件の兵士は兵營內に逃れ鐵砲を擬して威嚇せるも屈せず兵士を捉へ學校に連れ歸り目下護軍使と交渉中である

茨城縣の大火

【水戸發電】二十八日午後四時茨城縣眞壁郡下妻町字將門小倉鶴三郎方より發火し烈風に煽られて全燒二百五十戸を出し五時半鎭火せり原因不明損害三十萬圓である

更に動じなかった
狙撃された瞬間
犯人短銃を投出し 群衆に紛れて逃走す

【上海發電】田中大將は豫定に後れて二十八日午後三時上海に著税關埠頭より上陸し出迎への邦人十餘名と共に埠頭を步行中突然ピストルを發射した音がし振返つて見ると大將一行の後に步行し居たる一外國婦人がバタリと倒れたので初めて夫れは一行を狙撃する爲めに放たれたものであることが解つた續いて爆彈一個がころげて來たが不發のものであつたことが判つたので不取敢大將を後方に待たしてあつた自動車に乘せたが狙撃人は支那服にスプリングコートを著し中折帽子を冠つた支那人か朝鮮人か區別のつかないものであるが本人はピストルを投げ出したる儘姿を消した大將は税關埠頭から直に船津總領事官邸に赴き邦人のレセプションに臨んだが何等動ずる色は無かつた

傍杖を喰つた英婦人

【上海二十八日發電】田中大將を暗殺せんとしたる朝鮮人のピストルにて負傷したる英國婦人スナイダーは其後死亡した

北京から派遣された暗殺團

【北京二十九日發電】朝鮮人の自白に依れば十日前田中大將を殺すため北京正義團より派遣せられたる今回の兇行鮮人の兇器はこゝにて受取たるものである無政府主義のものではない

山階宮家御慶事
賀陽宮佐紀子女王と

【東京電報】山階宮武彦王と賀陽宮佐紀子女王と御結婚は畏に御勅許ありたるが右結納御取換はしは來る四月六日午前九時三十分山階宮より香川事務官御使として隨員一名を隨へ賀陽宮邸に御赴き賀陽宮恒憲王及大妃殿下並に佐紀子女王の御前に於て御渡しあり程經て當日賀陽宮家より鈴貝事務官を山階宮邸に使者として御差遣あらせらるゝ事に決定せられた御結婚期は英國皇太子御離去の四月末日を以て賢所御前にて行はせらるゝであらう

英國皇太子
復活祭に御臨場あらん
御多忙中を特に御臨場
十五分間御親閲遊ばされん

【東京發電】都下各教會日曜學校は來る四月十六日復活祭の當日英國皇太子殿下の御來朝歡迎大會を開くことゝなり居るが殿下には御多忙中を特に同日午前十時より十一時の間に於いて十五分間臨場御親閲遊ばさるゝ筈である

飛行機墜落し
乘客四名慘死
操縱者一名機體に縋り 三晝夜水上に漂ふ

【倫敦發電】一水上飛行機はビミニ島に航行中太平洋に墜落五名の乘客墜死の報あり生存者たる同機操縱者ロバートムーアより當地に著した同人は機體に縋り三晝夜水上に漂ひ人事不省となり居るを昨夜救ひ上げられたるものである同人の言に依れば二名の婦人は吹きさらはれ他の二名は空腹の爲め一名は機の爲にうたれ何れも悲慘なる溺死を遂げた

奉迎に先ち
先づ交通整理を始む
最も危險な九段坂を始め 交通頻繁の個所を

【東京發電】英國皇太子殿下御來朝期日も今や迫つて來た愈御來朝となれば交通上如何なる故障が突發せんやも計り難いのでその準備として先づ東京の中心で最も危險な九段坂の整理運動をなす事とし附近の在郷軍人青年團交通道德組合等の有志相はかりて來る四月二日の日曜及三日の神武天皇祭の兩日を利用し陸軍中將長岡外史將軍の指揮を乞ひ將軍は當日九段の中央に起つて交通整理に當る事になつた又現在知名の士で交通整理に當つて居る人が少くない中にも法學士中橋柳太郎、加藤壯米利加大使館通譯官等もあり尙此外續々有志が起つ事となつて居る

狂人に
刄物を持たすと同樣だ!
入江辯護士法律的立場から 市場の處置を批判す
京取廓淸會顚末報告演說會

京取廓淸會の社長問責顚末報告演說會は二十九日午後八時より京城劇場で開かれた來會者千餘名に達し非常の盛況裡に先づ同實行委員の開會の辭に次いで演利委員の問責文朗讀あり次に鈴木虎太郎氏社長との會見顚末の報告が濟むと原田國作氏起つて社長問責の模樣を詳細に報告し處分玉の入札問題に入つて證據書類の不備を難じ一册の帳簿を示して之で入札の饑を爲して居ると强辯する市場當局の頑迷無智を嗤ひ最高幹部出身が二三名も居りながら入札の性質も知らず徒らに世間を欺瞞せんとするは言語道斷なりと喝破して大向ふの喝采を博し最後に入江辯護士は法律的立場から「市場の處置に對する法律的批判」と題し今回の處置に就いて定款營業細則を引用し社長が細則第六十九條の本則に明文なき事項に付臨機の處置を必要とするときは本則の趣旨に準じ社長之を決定すてふ條文を楯に取つて違法の入札を行つて客の損害を顧みざる不都合を詰り細則第六十五條の處置を誤つて居る點から見ても所謂本則の趣旨に準じた行爲ではない斯かる無能者に六十九條の權限を委ねるは恰かも狂人に刄物を持たしたのと同樣危險千萬であると論じ過失の責任の到底免れないことを論じて降壇次に平山辯護士が熱辯を揮ふ筈であつたが事故缺席した爲め午後十時閉會を宣した

虫扁の『フク三郎』
が半可通を騷がした
歌舞伎劇に纒はる滑稽譚

一日晩京劇で初日の蓋をあける歌舞伎劇の御大は市川福三郎ではなく市川蝠三郎と書くのが本當ださうな所が諸元側の故意か手落ちか蝠三郎を福三郎として吹聽し步いた爲め中には甚だしい錯覺に陷つて大騷ぎをした人も少くない何故錯覺に陷つたかと云ふと福三郎と云ふのは市川宗家の賢妻子市川三升の前名であるから適切此の三升が來るものと間違へたのである三升は銀行家稻延利兵衞氏の息で團十郎の養子となつた明治四十三年本名の稻延福三郎で『東下り』の業平と『日蓮』の曾我五郎を勤めたのが初舞臺である中年から俳優生活に入つた悲しさには生え拔きの俳優の如き妙味はないが何と云つても家柄が家柄だけに忽ち立派な名題に成り濟まし大正六年十一月五代目市川三升を襲名したのである今度來る蝠三郎とは全然別人であつて猶は無論の事俳優にも甚だ貧乏の差があるのだが諸元側が福三郎々々と云ふものだから半可通はスツかりもとの堀越福三郎今の市川三升と信じて了つたのである尤もよく考へて見れば一旦三升を襲名したものが前名福三郎を名乘る筈がないのだから外に福三郎を名乘るものがあつても夫れは全然別人だと云ふ事は直ぐ判るのであるが其處が半可通の悲しさで斯んな名前でも聞かされると忽ち錯覺に陷つて了ふのである錯覺に陷るものも惡いが蝠三郎を福三郎など吹聽して半可通を迷はせるものも亦好くない夫れが故意でなく手落ちであつたとすれば多少恕すべき點もあるが若し手落ちでなく惡辣な興行師がよくやる一種の政策からだとすれば誠に以て怪しからぬ譯である然し斯う云つたからとて蝠三郎には罪はない蝠三郎には乘込み早々の蝠三郎獨特の藝風と妙味がある決して『烏なき里の蝙蝠』を氣取るやうな虫の好い大根役者でない事だけは保證しておくと某通は語つた

屎尿處分に
生肥利用を宣傳す
京城府衞生係の活動行脚

大都市を控へて居る農耕地に最も適した作物は先づ蔬菜栽培を推さねばならぬ、處が京城府の現況を見ると蔬菜類までも內地から供給を仰いで居る有樣である、之は附近農民が蔬菜栽培に關する智識が充分でないと云ふことになる就中朝鮮では肥料に就ては觀念が甚だ幼稚で金肥は勿論のこと安價で然も手近に得らるゝ人糞尿の利用といふことを充分に理解して居らぬ故に於て京城府衞生當局者は一面に於て農民に生肥利用を宣傳して新鮮なる蔬菜を都市に供給せしめ相互の利益を計ると共に他の一面に於ては常に處分に苦しんで居る人糞尿の處理も圓滑に行くことになるので之こそ一擧兩得と言ふものである、そこで府當局では活動寫眞を携帶して生肥宣傳の爲め左の方面に出張するさうであるが又道技手古賀氏も應援に出掛けることになつて居る
三十日高陽郡纛島面、三十一日同崇仁面淸凉里、四月一日同玉仙面、二日同郡恩平面玉番里、三日同郡延禧面東細橋里、四日金浦郡邑內

軍法會議が
今日から公開される
被告に辯護士がつき 陪審裁判官も列席する

永年閉されて來た陸軍々法會議が愈々四月一日から公開される、朝鮮軍に於ては軍司令部及羅南第十九師團の二個所に軍法會議の開廷を見ることゝなつた、軍司令部法官部では公開準備も整つて發布施行を待つてゐる而して三月三十一日を以て舊法適用の最後なので今日迄の犯罪人は悉く三十一日を以て打切るべく處斷して了つたが唯數日前に憲兵の手に檢擧され未だ法官の手に移されぬ犯罪嫌疑者に對しては改正新法を適用するの他なく現に工兵第二十大隊の原曹長の如き嫌疑者に對しては四月一日施行後に於て豫審に附し更に公判開廷と云ふ順序になる、從つて原曹長は朝鮮軍の新裁判第一回の公開被告の記錄を作る譯である、併し改正施行勅令が未だ到達しないので果して豫定の如く四月一日から執行し得るかを懸念してゐるが多分三十一日夜迄には官報又は電報で即日施行を命令して來るだらうと裁判官たるべき法務官等は待つてゐる

日本美展出資者に
佛國勳章を送達さる
佛國大使クローデル氏より 岸本吉左衞門氏其他二氏に

【東京發電】來る四月二十五日より巴里のサロンに開かるべき本邦美術展覽會の費用を負擔せる岸本吉右衞門氏の擧に對し近く佛國政府よりレジオン、ド、ノール勳章を送達せらるゝ事となりたるが吉右衞門氏の嗣子吉左衞門氏に對して二十九日外務省の松岡信太郎氏立會の下に佛國大使クローデル氏よりプトアールモヌール四等勳章を授けられ同時に岸本家の支配人鈴木寬太郎氏もパルス勳章を授けられた

新關釜連絡船
慶福丸近く回航さる
大阪で艤裝を終へ石炭試驗 の結果速力十九節成績良し

【門司發電】新造關釜連絡船慶福丸は大阪に於て艤裝中の所石炭試驗を行ひ好成績を擧げたが二十八日愈試運轉を行ひしに成績良好にて速力十九節を出したる旨門鐵局に電報あり同船は今後船內裝飾に著手し四月末或は五月上旬下關に回航するであらう

大隈邸全部を
大學に寄附した
早大では維持員會を開き 一同感激して之を受くるに決定

【東京發電】大隈侯爵家では今回老侯の遺志により社會奉仕の一端として早稻田大學に對して邸宅全部を寄附するの議起り嗣子信常侯から大學當局と交渉中であつたが今回信常侯から鹽澤早大學長に正式に邸宅一萬二千餘坪建物庭園全部を大學に寄附する旨申入れあり早大では直に維持員會の議に附し一同感激して之を受くる事に決し目下其手續中である

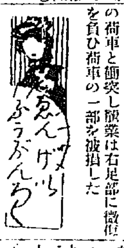
廣告ビラを取締る

大京城の發展に連れて市街の廣告看板が多くなつて來る處に種々なる看板ビラが掲げられて來るが其多くは美術的で少しも市街の風致を害さないがそれでも甚だ面白くないとか非美術的の物は交通の妨害をしたり風致を害したりと云ふ結果が生れて來る然しそれに對し從來何等取締方法とか規則が設けられてゐないから此の弊害が伴つて來るので京城府警察部では右に關する取締規則を設ける事となり保安課で目下作製中である

四十萬圓を欺取
缺損を補はんと

府內蓬萊洞三十二番地仲買人桐原承方元店員佐藤在植(二)は昨年秋頃主人の顧客が株式取引の任務に當り約三萬圓位損失を招きたる爲め主人より詰責され何うかして幾分でも取戾さんとして本年二月中旬頃黃金町二十三番地に居住する京取市場株式係安藤鐘敏(二)が株券の受付及び交付の事務を取扱ふのを奇貨に同人を家に招きて酒食を提供し同人を誘ひ翌日鐘敏が執務中を訪れ朝鮮銀行より名義書換への爲め同所に提出中の株券を文名義の新株五百株……

京劇の初日



愈本日午後六時市川蝠三郎尾上松童一行は三十日朝午前九時五十分著列車から入城、各劇關係者料理屋組合等の出迎へを受け車を連ねて京城劇場へ飛込んだ

市川蝠三郎　尾上松童　中村藤之助

講元が講元なので花柳界方面の前景氣は盛んなもので附込の時は盛況を呈するであらう尙初日藝題は一『大蔵卿』二『大石藏之助』三『合邦ヶ辻』

京城神社の
常務役員會

今年は第一回が常務役員會で早くから御祭氣分が春の喫氣と共に萌え出した殊に新町などでは昨年から協議をして居る神社でも社會の氣分に應じ之が準備等に關し萬遺憾なきを計らんとて三月廿七日常務役員會を社務所に於て開催したが出席者實に五十餘名に達し各種の協議をした

中村四段來る
山三段と對局

東京棋界の老將中村四段は二十八日入城せるが當地同好者の需めに應じ三十一日より明治町紀木氏宅にて山三段と十番碁を爲す由

朝鮮オペラ協會
三日より黃金舘にて

牛島文學社演藝部の朝鮮オペラ協會は元金龍館の中堅瀧川るり子松山浪子等をスターとし愈四月三日から八日迄黃金舘に上演することに決定したが尙中井哲也も近々入城するさうである入場料は特等二圓一等一圓五十錢二等一圓三等五十錢だと當日演し物の左の通り
一、金子洋文氏作オペレット『若いニナさん』一幕
二、伊庭孝氏作樂劇『すごろく』二幕
三、ハウプトマン氏作廣田健氏編夢幻樂劇『ハンネレの昇天』一幕
四、伊庭孝氏作ミュジアルコメディー『海濱の女王』一幕
五、歐米最新流行舞踊集ボードビル『シャドウランド』一幕
ドウースチップ　アメリカンブルー　ドウオルツ　オリエンタルローズ　フオツクストロット　チネーリー

鮮童を傷く

廿九日午後六時頃府內笠井町二百三十五番地居住印刷職工金銀鋼(二七)が南大門通り鮮銀前を通行中後方より一臺のオートバイ疾走し來り同人を轢倒し右脚膝部を折骨治療約一箇月位を要する負傷を負はせたる儘何處にか逃走したが未だ何所の何者の所爲とも判らない

小供を轢く

府內堅志洞鍾路校の小使平口米八(四十)が廿九日午前十一時五十分頃南大門通二丁目附近を自轉車で進行中旭町一丁目百八十七番地李小乭(二)が突然前方を橫切らんとして自轉車に衝突し同人の左頰部に擦過傷を負はせたが示談で濟み

自動車衝突す

二十九日午後三時五十分頃府內積善洞五十七番

映寫幕

喜樂舘　三十一日より特別三大映畫提供實寫『アルゼリア軍隊』滑稽『エス活動寫眞』報日新東京派撮影新派哀話『色手鋼』全五巻フォックス映畫古典神秘劇『海の女王』全篇日活京都派猛次多後篇『金比羅詣り』七巻特別番外として皇后陛下九州行啓實況

京龍舘　三十日寫眞差替　實寫『チュニスの風景』滑稽『馬鹿の間違ひ』新派悲劇『暴風雨の夜』全五巻活劇『部兜後守』全五巻人情活劇『魔性の女』全五巻

咄!!咄!!怪事!! ◇◇◇
「軍艦爆沈の大陰謀」
◎首謀者足利機關中尉は◎
◎春船樓の看板娘と戀仲◎

怪しい人影

いよ／＼午後には軍港に入るといふので艦隊の旗艦○○では艦長以下の諸員が忙しげに右往左往して上甲板は目の廻るばかりな活動が開始されてゐたが中甲板はひつそりしてゐた。殊に火藥庫の上に當る部分は監視兵たる楠水兵が睡さうに半眼を見開いて支柱に倚りかゝつてゐる丈で五燭の電燈が薄暗い光を投げてゐた、と、其時コト／＼と落ひやかな靴音がして物陰から、

短劍

を吊つた將校の姿がすつと現はれたつゞいて、も一人眉深に帽を冠つたまゝ黒い影が現はれて將校にひたと倚り添つた。そして瞳を据えたまゝ楠水兵の方を見つめてゐた水兵は二人が足利中尉と高島兵曹であるのを早くも見てとつたしかし二人は水兵が身動きもせず居眠つてゐるらしいのを見定めると、安心したといふ態だ、しかし一種さびすさうして

凄い微笑

を交して踵を返すと、そのまゝ身を躍らす樣に電線通路に這入つた、電線通路に這入つて電線の接續を行ひスヰッチを切れば電光は、たちまち火藥庫中に注られて怖ろしい爆發が行はれる際に仕組んだ、世界有數を以て誇る此の大軍艦も、乘員數百の生命も木葉微塵に粉碎される、危機は實に目睫の間に迫つたのである……

製創士博學醫太羽

▼出でた！若返り法に優る有效新劑!!

神經強壯新劑 ノイラミン

本劑は彼の注射等として有名なる「NEUKEREIN」製劑にして、今回羽太博士によつて其內服用本劑を創製せられ、我社は之が發賣の特權を得たり、服用し易き純白錠劑にして、絕對に副作用を呈せず。

腦神經の復活
▲本劑は直接神經に作用すると同時に全身の新陳代謝機能を旺盛ならしめ、體內に蓄積せる老廢物質の排泄を圖り最も自然的に腦神經の衰弱、不眠症、頭痛、逆上、健忘症、憂鬱症等の如き一般神經系統の諸症に偉効を發することは、既に學理の立證する處であります。

生殖器の強精
▲生殖器の障害は即ち腦神經の衰弱に因するのであります。本劑は全身の新陳代謝を旺盛ならしめ腦神經の鎭靜復活を促し、以て生殖機能を調節强精ならしむるに驚くべき運動を有し、陰萎、早漏、遺精、虛精等に用ひて奇効を奏する事は、彼のヨヒンビン或は睾丸製劑等の及ぶ所ではないのであります。

藥價 一▲十日分五圓▲廿日分八圓▲三十日分十二圓▲送料十二錢
一▲ハガキ御申越あれば代金引換（送料廿三錢）にても發送す

電話神田（三）一七九二・一七二九
東京神田表神保町十二 振替東京（二五〇六五）
富强製藥株式會社

◎香嚢
みつわ・にほひぶくろ

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、

懷中用　簞笥用　書籍、骨董、其他貴重品、蟲除用

定價　一袋　金貳拾錢
十二袋入一箱　金貳圓

ミツワ香嚢は從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の永く保つ等の特徵を有し、芳醇たること及其香氣の純良なる事
衣類を簞笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は簞笥長持及小簞笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、佳香を放ち、除蟲用の特効あり、常に紙入財布に入れ置けば少しも嵩張らず、馥郁たる香氣は頗る床しく、香水に優り書籍骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。

賣捌　化粧品店・藥店・雜貨店・
最寄に販賣店なくば直接本舖へ御註文あれ（郵券代用にてもよし）

（現品縮寫圖）

◎ミツワ石鹼本舖 みつわ・せつけんほんぽ
東京市日本橋區橘町四丁目
◎丸見屋商店
電話浪花四三八・四二〇八・四三〇・三〇〇番
振替貯金口座東京七一〇番

京日案內

株券　金融　自九時至五時　日歩を低率に取扱申候地方御便宜に對し返信料負擔す　府內明治町一ノ七　電話本局二四〇一番　竹下

店員　甲種商業卒業者三名入用希望者は履歷書携帶來談ありたし　京城南大門通三丁目外　電話本局三七番　齊藤商店

募集　小店員內地人ニシテ小學校卒業ノ者十四五歲ヨリ十八歲迄二名　南大門通一丁目　三國商會

婦人　集金人採用　希望者は來談あれ　京城明治町一丁目（賛化病院上）電話本局八六番　鮮滿經濟日報社

廣告　部員採用　希望の方は履歷書携帶來社ありたし　京城明治町一丁目（賛化病院上）電話本局二八六番　鮮滿經濟日報社

募集　外交員數名　詳細は面談の上　南大門通　京都綾屋旅館內　明治屋出張所

經濟　記者招聘ジタシ　京城黃金町二丁目　大陸通信社　電話三〇一〇

貸家　事務所向キ　太平通二丁目洋館　御希望ノ方ハ　電話二〇八八番へ

帳場　入用　四十歲以上の者至急本人來談あれ　新町遊廓　電話本局八四二　山陽樓

中古　ミシン買ます　御希望の方は御一報次第參上仕候ノ　京城鍾路二丁目　電話二三八番　鷗商店

土地　建物賣買の仲介其他金融貸家貸間遊覽店の周旋　家主様の御申込は無料です　京城黃金町三丁目三一　京城同仁社

外事　無經驗にして正直の士を招聘し紳士的なる保險の使命を宣傳せんとす二十五歲以上の內地人履歷書携帶來社あれ　南大門通一丁目　大同生命支部

募集　裁縫見習女子　希望者は常人來談ありたし　城本町二丁目　丸一吳服店裁縫部

探偵　秘密調査に趣味を有し相當資力ある紳士を求む午後一時以後來談　朝鮮ホテル內（不許東京）　日本秘密探偵社　小林

讓店　市內目拔の場所居舖讓りたし　詳細面談の上　姓名在社

賣却　京義線某驛前商用地所運送店及旅館向老舖付　希望の方は壽町　原金旅館まで　電話本局一一二六番

代診　及び看護婦募集　但し希望者は履歷書送れ　仁川小倉內科小兒科病院

入用　四十歲の迄下女貳名　運轉手見習貳名　希望者は本人來談あれ　京城水標町　松田自動車部

尋犬　洋犬生後二ヶ月胴長サ一尺尾長シ全身鼠色四足首白ク上部茶色皮首輪付燒ケ印ノ刻方二月二十九日正午行衞不明發見御通知ノ方ニ呈薄謝　電話本局二七六番

住宅　向き貸家借り受ケタシ　希望者ハ本局電話三五〇三番へ

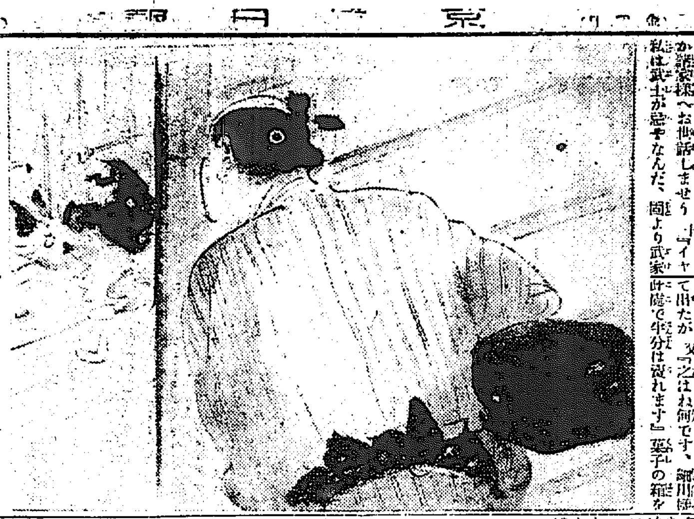
特別欄

肺病　肋膜病に卓効あるかわうその膽分讓す　鵠岡市雁林の町船越隣の鑑定證付　黃金町一丁目一九九　三笠木

御會葬御禮
亡夫榮吉葬送ノ際ハ態々御會葬被成下難有奉深謝候依テ早速參上御禮可申上筈ナルモ取込中略儀ナガラ以テ紙上御禮申上候
親戚 妻 朝霧梅子
朝霧淺之烝

小金井芦洲講演

第二六三席



樋口十三郎が菓子屋又右衛門に向ひまして　十『どうだえ御主人、物は相談だが、拙者は浪士の郷士の倅だが少々金を持つてゐるが、胡麻の蠅を恐れて斯様に大小を差して居るが實は此んな物を差して歩くのは忌だ、どうか親父の弟子にして下郎を菓子屋にしては呉れまいか、身元引受人がないから、其の代り茲に金子が澤山はないが八十兩ほどある、之をお前に預けて置くが、どうであらうな』自分の持つて居た金と師匠備前代藏から貰つた金と合して八十兩ばかりあります、夫を並べて見せると菓子屋の又右衛門　又『旦那様其様な御格服があつて、菓子屋になつちやア詰らないぢやアございませんか、何處か諸家様へお世話しませう　十『イヤ私は武士が忌やなんだ、固より武家でないから　又『さうですか、そんなら私の向ふの家が空いて居りますからお世話をしませう　十『何分頼む　又『何所に在つしやいます　又『馬喰町に泊つて居る　又『そんならば斯うなさい、今日はお歸りになつて明日入らつしやい、今日中に私が向ふの家を借りてスッカリ掃除をして置でも入て戴きます　十『左様か、夫は忝けない、然らば何程置いて參らう　又『竈に雑具に臺所道具ですが、臺所道具は私の所にもあります、けれども萬端で三兩置いて在つしやい　十『そんなに少くつて宜いか』今と違つて三兩で家を借りて竈や臺所道具まで揃ふ、何しろ寛永の頃で物價が安い、三兩置いて樋口は歸る、此方は又右衛門、家主に話をして家を借り、又右衛門夫婦娘と三人で綺麗に掃除をして友達の疊屋を頼んで疊を入れさせ臺所道具も成だけ大きいのを買つて來て雑費は自分の所でしてやらうといふつもりで、支度がスッカリ出來上り、樋口の來るのを待つて居ります、十三郎馬喰町の旅籠を拂ひ翌日芝の宇田川町へやつて參り又右衛門の許へ來るとモウ家は、出來上つて居る　十『御主人、千萬忝ない』と茲に又右衛門の世話で自分の家が出來た　又『時に旦那、菓子屋にならうといふのにそんな髷ぢやア不可ません少し毛を落して結直しませう　十『どうか頼む　又『貴所お名前は何と仰しやいます　十『ハイ樋口十太郎といふのだ　又『どうも菓子屋が樋口十太郎と云ふのでは不可ません、私の甥に又六といふのがありますが、又六となつたら宜しうございませう　十『何でも宜いから宜しく頼む』茲で十三郎は髷の毛を少し減らして名前を又六と改め、双子の着物に股引を穿へスッカリ町人姿になつて菓子屋、箱を背負ひ　又『夫ぢやア出掛けませう』又右衛門は宇田川町を樋口を連れて出たが　又『之はね何です、細川様此處で半分は潰れます』菓子の箱を背負つて部屋へやつて來て　又『役人今日は』役『イヤ二三日見えなかつたがどうした　又『エヽ小々用事がございました、夫れに就きましてお役人様から私も甥を呼びましてございます、之から私が參りませぬ時には甥が上がりますから、宜しく御贔負を願ひます……又六や、之が役人だ　十『どうか何分伯父同様に御贔負を願ひます』役人が見て　役『ウム何か父さんお前の甥か　又『ヘエ左様でございます　役『立派な身體だな、錢菓子屋にして置くなア惜い、どうだい乃公が世話をするが殿様のお六尺にしねえ、六尺にすると宜いぜ……』樋口も驚いた、役人は役人だけの事を云ふ、殿様の六尺にされて堪るものぢやアないと思つて細川様を出て、諸方を商ひをして、柳生様へ來る實に天下の御指南番柳生飛彈守殿の御邸は厳々としたもの、其日は又右衛門と二人で商ひをした、翌日になると十三郎何處へも行かないでいの一番に柳生様を差して出掛て來る　十『エヽ今日は菓子屋でござい　○『ヤア菓子屋か、サア〳〵持つて來い』大勢稽古をやつて腹が空るから菓子を食る、十三郎は其處へ菓子の箱を出した儘武者溜りへ行つて劍術を見て居る。

新刊紹介

▲愛の社會主義（高谷實太郎譯）十九世紀に於ける英國の小說家詩人であつたチャールス、キングスレーのオルトン、ロックを譯したものである原著は都市に於ける勞働者の悲慘孤獨の群居生活をロンドン詩人兼仕立職工の自叙傳として叙述したものであるが之が出版された際には批評家達は、貧富の關係を險惡ならしめ階級爭鬪を助長し社會組織の基礎を危くするものであると非難攻擊したにも係らず一般からは其の社會的價値を認容されて忽ち三版を重ね、譯者の聲名は全國に擴がつた、現今勞働問題のヤカマシイ我國に於てそして勞働者が上つ調子になつてゐる際のある秋に於て之を飜譯發行する事は保守的な人々から或は非難されるかも知れぬ然し其批評は別として確かに實行はよいに違ない（參圓東京市牛込區早稲田早稲田大學出版部）

▲大隈侯一言一行（市島謙吉氏著）影の形に添ふか如く四十餘年間大隈侯に隨伴してゐた人の著であるだけに本書を讀んでゐると直接侯と相對してゐるやうな氣がする、巨人大隈はやはり巨人であつて本書のみによつて後世に傳はるものではないがしかも本書は確かにその一助ともなるべきものである（貳圓參拾錢東京市牛込區早稲田大學出版部）

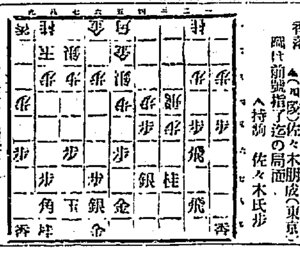
將棋新手合（三）

於東京日本橋區季西倶樂部
富松六段披露會席上

香落　△（六段）石井秀吉（東京）　▲（初段）佐々木朋成（東京）

圖は前號指了迄の局面

へ持駒　佐々木氏歩



略譜

△三三角（ホ）▲四六銀△四五歩（ヘ）▲三三角（ナル）△同桂▲四五桂△同桂▲同銀△三一飛▲二二角△四一飛（ト）▲四四歩△三七角▲一六飛△一四歩▲三三角（ナル）△一五歩▲一八飛△四七歩▲同金（以下次號）

溝呂木七段講評

△（ホ）三三角上りは以下大駒の交換となり退嬰の姿となる故面白からず此處五五歩同角なれば三三角と指すべし又五五歩同歩なれば三三桂と指し飛將活動策を計るべし

△（ヘ）四五歩も過激なり矢張五五歩と突捨てる處なり

△（ト）四一飛は悪し二一飛三三角なる三七角と指す方優れり

曆

三月二十一日（舊曆二月四日）

▲金曜日▲戊戌▲二黑
▲暗劍殺未申▲赤口▲牛
宿▲危

▼二黑▲誹謗を讓りて財物其身を離るゝ日始終落着を保つことが肝要
▼三碧▲複雜な問題を持込まれて何時になく不快に陷り易き日萬事平穩
▼四綠▲歡喜びの調子に乘過ぎては意外の損失を招く女難盜難失物注意
▼五黃▲逆轉を意味する日諸事入念を尊ぶ變の爲には辭退して成功する
▼六白▲向上發展大成功の日勇氣を鼓して進めば起業求職商取引上首尾
▼七赤▲高きより水の流るゝが如く何事もすら〳〵と捗る日婚姻旅立吉
▼八白▲心に迷ひを生ずる事あり慎み深く進めば何事も概して平調の日
▼九紫▲優雅の日にして目下より立てられて一日中洵に愉快に暮し得る
▼一白▲他所目には善く見えても實は融通の利き兼ねて面白くない日

創立廿年紀念

●小學校卒業生が中學校に入らずして中學校卒業同様の學力を得らるゝ本會中學講義錄により立身成功の基礎を造れ！

大日本國民中學會

●獎學金進呈其の他各種の大特典あり●見本申込次第無料進呈●

東京神田駿河臺　電話神田三三〇〇番

大日本國民中學會

【倫敦電報】海牙來電＝和蘭外相フオンガルネベーク氏は述べて曰く……和蘭政府は和蘭本國及び……

【哈爾賓電報】過激派トロツキーの演說に對し武市政府機關紙の警告……たる覺悟を要すと論評して居る

……反對決議を爲すの際に撤兵するは在住米國人の保護上頗る危險なりとて兵力撤兵に反對なりとの旨を本國政府に打電せりと

砂糖の前途と消費量
現在の沈靜は永續すまい
澤村鈴木商店支配人談

砂糖は四月一日より從來の消費稅に關稅の消費稅を課せられ結局內地同樣百斤に付九圓の消費稅を課せらるる事となつたので當月に入つては各地方より右稅金引上見越しの思惑買一時に殺到し當地砂糖の市況は日新ゼ印廿二圓五十錢を唱ふるに至つた然るに之に反して內地市況は一般の金融逼迫と糖界の爲に市況は至つて沈靜であるそこで朝鮮に於ける砂糖の消費高に就て調査して見ると大正十年に於ける全鮮砂糖の消費高は一千九百七十九萬斤で其前年たる大正九年の消費高一千四百三十萬斤に比し五百四十九萬斤を增加して居る

朝鮮の人口千七百萬とし一人一ヶ年の消費量は昨大正十年の統計を根據として計算して見ると僅に一ポンドである然るに內地一人一ヶ年當りの消費量は十八ポンドで朝鮮は僅にその十分の一に足らぬ狀態であるが更に外國としては米國八十七磅英國四十五磅佛國卅九磅を消費して居る砂糖消費量の如何に依つて其國の文明の程度が分るといはれてゐる位砂糖は我々の生活上に最も必要なるものである此點から觀れば朝鮮に於ける砂糖の消費高は今後益々增進しなければならない

砂糖の前途に就て最近米政府の調査發表した所に依れば今年の世界砂糖の產額は昨年よりも約八十萬噸の減收であるが本年の消費額は一般の經濟界が徐々に恢復に向つて居る爲めに昨年よりも更に增加するであらうし最近糖價の暴落が二十年以來の安値で米國並及玖馬糖の生產費以下に落つて居るそして此安値は目下の世界的の在荷過剩を恐るゝに足らぬばかりでなく目下砂糖の過剩在荷の爲めに玖馬新糖買付に困難を感じて居つて且玖馬政府の財政困難の爲めに銀行が砂糖に對する金融を警戒する觀念が早晩除かるゝに至らない結局本年の砂糖產額の減少は免れず日本としては產地高の爲めに逆輸出を爲しつゝある鐵糖の狀態であるが現在の經濟は在荷が消化され逆輸出が正態に復し且つ現在の金融狀態が解かるゝに至れば恢復するであらうと思ふ

京取市場の制度研究
京城商業會議所にて大村商議書記長談

京城商業會議所に於いては豫ての懸案たる京取市場の制度研究に著手する事となり來る四月一日の役員會に於いて決定する筈であるが會議所に於いて京取市場の制度を研究すると云ふ事は最近京取市場に紛擾があつた爲に徒て之が研究をする譯ではない此の問題に就ては會議所として常に研究すべく永い間の懸案で都合上延引されたのであるが今度愈々研究に著手する事となつたのである研究の方法は一時的のものでなく永續的に最も徹底ある調査研究するので大體の研究の範圍は未だ決定した譯ではないが京城に於ける現在の狀態並に取引制度が果して株式市場を設くに適當して居るか否か若し適して居るとすれば現在の制度に缺陷はないか又缺陷があるとすれば如何なる方法に依つて現在の市場を取引所に進めて行くか進めて行くとして如何なる程度に進めるか其他仲買人選定方法が間違つては居らぬか等に就て研究したいと思ふ自分も四月上旬東京に旅行するから其筋內地各地取引所を視察研究して當會議所の研究資料にしたいと思つて居る云々

銀行爲替受拂高

全鮮各銀行二月中の爲替受拂高は受入合計七千三百六十八萬七千圓拂出合計七千百萬八千圓にして二百六十七萬八千圓の受入超過なり之れを地方別に示せば左表の如し

地方別		受入（千圓）	拂出（千圓）
鮮內	送金	三〇、七七九	三一、〇七九
	代金取立	七、〇九七	一六、八九六
內地	送金	三三、八〇四	一五、一三三
	代金取立	七、三六八	一六、〇六六
滿洲及支那	送金	一、八九三	一七〇
	代金取立	一、八〇六	四四四
其他	送金	一一三	四〇
	代金取立	一一三	一六六
合計	送金	六六、四八九	三三、二二五
	代金取立	七、二一七	三七、八八三

不動產賣買と地價の現狀

近時財界の不況に伴ひ諸物價低落の兆候ある爲め一般の仕入甚だしく手控られ商業界東角鈍狀を呈し居れりの影響は市街地土地家屋の取引亦同樣の傾向なきにあらざるも相場は依然として高値を唱へ殊に東部訓練院方面の如き最高當時に比するも尙且甚だしからざる昂騰を示し居れり卽ち市場の出合なきに因るものにして賣買の行はるゝもの比較的僅少なるを持續し居れるものと云ふべく近時は恰好の出合なきに因るものにして卽ち賣手の時期を待ち顧みに買手は安値出現の時期を待ち斯くの如くにして遂に今日の蕭散を招くに至りたるものなるが如きも金融業者の貸出し警戒の爲め思惑不可能となりたることも亦賣買減退の一因なりと云ふものあり敍上の如く土地家屋の賣買も亦先安見越しの狀態に在ること一般商品に於けるが如くなれども今後果して買手の豫想する安値を出現すべきやは疑はしく、假令地價判明せざるも道路敷の如きは、京城府の臨時都市計畫委員會の決議に附せらるべき由噂され居れるが當業者極めて多く坪四百圓以上ならて之れは入手困難なるべしと觀測され居れりは入手困難なるべしと稱され居れりこれによりて觀るも土地價格の現狀を察知し得べく、朝鮮人側に於ける狀況も同樣にして水下町、三角町、茶屋町方面にありても家屋坪以上のものならば一間二百五十圓より三百圓位より見るときは此所の狀況にありと云ふを稱し更に安氣配なく而して之を綜合して見れば今後共著しき低落を見ることなかるべしと觀測され居れるが如し（殖銀調査）

京取振興策

京取市場は三十日午後より定例重役會を開く由なるが近時市場の衰頹一方ならず斯くては市場の經營は勿論一般仲買人の減收打擊少からず旁々經營上に憂慮に堪へざるものあれば此際何等かの方法を講じ振興を策する必要あり既に重役會中にも種々なる腹案あるを以て本日の會合には各種の意見吐露を見るべしと云ふ

仁取重役會

仁川米豆取引所は明三十一日を以て今期總決算を行ひ同日重役會を開き之れが査定をなし直に株主總會召集手續に移る筈なり

全國商議書記長會議

全國商業會議所書記長會議は每年一回宛行はるゝものにして今回は四月十三四の兩日出雲國松江市に開催するに決し京城商業會議所よりは大村書記長出席すべしと

商議役員會

京城商業會議所にては四月一日午後三時より役員會を開催し京城株式市場制度研究に關する件に付協議する由

東洋汽船總會（減配六分）

【東京電報】東洋汽船にては二十九日午後二時より丸の內日本興業俱樂部にて第四十八回總會を開き淺野社長より海運界不況のため今期營業成績引つゞき上がらざるため結局配當減少せる事を詳述し該決算及年六分の利益配當案全部原案通り可決し取締役淺野良三監查役田中榮八郞兩氏任期滿了につき改選の結果重任と決し取締役故安田善次郞氏の補缺選擧は同善之助氏選任せられたり

日華木材總會

日華木材株式會社は既報の如く二十九日午後一時より長谷川町公會堂に於て臨時株主總會を開催せるが會議の目的たる監查役補缺選擧に於いて忠岐信太郞、森平數松、淸水繁太郞の三氏當選就任後第二期通常總會延會期日を四月三十日迄延期する事に決定せり

東京金融現況

東京交換所組合銀行に於ける廿五日現在の週報を見るに諸預金合計十七億五千一百萬圓にて前週に比し六百萬圓減諸貸出金合計は十九億五千七百萬圓にて前週に比し八百萬圓の減少を示し貸越高一億一千二百萬圓にて前週に比し六百萬圓の增加を示せり

森鐵工事入札

朝鮮森林鐵道會社にては二十七日の入札を延期せし事は既報の通りなるが稍遲くなえかゝりたれば實地調査も出來る模樣にて多分四月五日頃に決定すべしと

釘本氏訪府

釘本京取社長は京取市場改造に關し三十日午前中總督府に田中商工課長を訪ひ陳情する所ありたり

鰹節暴落

鰹節は市場品薄を傳へられ諸狀態の調合に高値を維持しありしが自然の成行には抵抗し難く新品出廻り漸々見え此先安氣配を醸破した問屋筋が共に思惑的に買占めて居たる手持品を投出したる爲急變の狀態となり全く在荷豐富の現象を見るに至り相場も大暴落を告げ二割方位の低落を見たりと

醬油持直

醬油は陽春に小口需要に多少荷動き增加を見るに至りたるも一般に思惑に向ひ大口取引を手控へ勝なれど銀行遂次增加に相場は目先强氣へにて極上七十圓上物五十圓中物四十圓見當を唱へれり

〇朝鮮銀行券　二十九日現在左の如し

發行高	一二、六一六、四〇三
正貨準備	四〇、五三八、五四三
限外發行	二三、〇七七、八五八

株式
現株市場出來値（三十日）

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	七六、〇〇	[illegible]	七九、八〇	[illegible]
	引	七九、一〇	[illegible]	八〇、三〇	[illegible]
仁取	寄	四四、五〇	…	四四、五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三一、五〇	…	三一、五〇	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三一、八〇	…	三一、七〇	…
	引	…	…	…	…
實銀	寄	三一、七〇	…	三一、七〇	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	[illegible]	…	[illegible]	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	三七、八〇	…	三七、八〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	三六、五〇	…	三六、五〇	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	三六、五〇	…	三六、五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三六、五〇	…	三六、五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	一〇、五〇	…	一〇、四〇	…
	引	…	…	…	…
滿毛	寄	八、一〇	…	八、一〇	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	四四、〇〇	…	四四、〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三、五〇	…	三三、五〇	…
	引	…	…	…	…
電興	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	三六、五〇	…	三六、五〇	…
	引	…	…	…	…
殖鐵	寄	七、七〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
中鐵	寄	三六、〇〇	…	三五、〇〇	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一二七、五〇	…	一二七、五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三、〇〇	…	三三、〇〇	…
	引	…	…	…	…
東亞	寄	一六、五〇	…	一六、五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	四、七〇	…	四、七〇	…
	引	…	…	…	…
京信	寄	六九、七〇	…	六八、九〇	…
	引	六九、五〇	…	…	…
同新	寄	三三、八〇	…	三三、五〇	…
	引	…	…	三三、七〇	…
安取	寄	三三、四〇	…	三三、五〇	…
	引	…	…	…	…

乙の部

銘柄		前場	後場
準信	寄	一三、一〇	一三、一〇
大新	寄	一〇五、〇〇	一〇五、〇〇
上取	寄	四四、〇〇	四四、〇〇
新東	寄	一〇三、〇〇	一〇三、五〇

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
仁取	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	一〇四、六〇	一〇六、五〇	…	一〇四、五〇
	後	一〇四、八〇	一〇六、〇〇	…	…
滿毛	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
亞新	前	四、八〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	三三、五〇	…	…	…
	後	三三、六〇	…	…	…

出來高

甲部	四千六十枚
累計	[illegible]
乙部	百二十枚
累計	[illegible]
短期	四十枚
累計	[illegible]

日步

京取	仁取	大新	滿毛
一、九〇〇	…	…	…
朝紡	亞新	拓新	安取
…	…	…	逆一二〇〇

東京現株

銘柄	三十日前場	廿九日後場
郵船新	一三〇、五〇	一三〇、三〇
鐘紡	一五〇、五〇	一五〇、五〇
同新	一二六、五〇	一二五、八〇
東拓	二七、五〇	二七、三〇
東株新	六七、五〇	六七、五〇
同新	二〇、〇〇	二二、〇〇
日清	一五三、〇〇	一五九、五〇
東京	…	…
取新	…	…
滿毛	七一、八〇	七一、〇〇
紡績	一〇八、四〇	一〇八、四〇

大阪株式

銘柄	三十日前場寄付	二十九日後場大引
大株	……	一三七、〇〇
同新	……	一〇六、五〇
郵船	……	一二、九〇
同新	……	四〇、一〇
商船	……	三一、〇〇
同新	……	二九、四〇
鐘紡	……	…
同新	……	…
東紡	……	一二七、五〇

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
大新	一〇七、一〇	……
鐘新	一三〇、九〇	……
天取	一一九、五〇	……

安東株式

		寄付	大引
〇廿九日後場 安取	當	三三、二〇	三三、〇〇
	先	三三、四〇	三三、二〇
〇三十日前場 安取	當	三三、〇〇	三三、二〇
	先	三三、五〇	三三、六〇

前場は昂騰

昨後場七十六圓臺を覗いた京取も引際稍々落付模樣となり來週の如きも大引際かりの商狀を示した機先大新も昨後場延べの六圓臺を入れて不安人氣を漂らがしめ安値突込筋の手仕舞を誘ふて今週七十八圓と一圓高に寄り跡七十錢と伸び大引更に九圓十錢と引締つて

一圓十錢高

來週七十八圓七錢と同じく一圓方上放れ跡ヂリヂリ引締つて九圓六十錢と伸び此の邊限先師の利喰に八圓九十錢迄押したが新市の買腰存外強く引際六十錢に盛返し七十錢を高値に結局九圓六十錢と大引して

一圓九十錢高

仁取は配當期を控へて買物薄く[illegible]十四圓五十錢と付けて手堅く大新は短期四圓九十錢と寄り五十錢と引け一圓五十錢高安取は寄らず買付ずの睨み合いで商內薄きも三十三圓五十錢と寄り六十錢と引けて手堅く保合京信は築損悲觀に新株は逐に七十圓の關門を打割つて六十九圓七十錢に寄り五十錢と引け九十錢安新株は依然二十二圓八九十錢處に焦付の儘狀である

後場も續騰

前場好勢の氣先後場は旗筋の崩れを誘ふて今週七十九圓八十錢と寄り跡八十錢と伸し引け一圓二十錢と寄り一圓十錢高來週八十圓二十錢と引けヂリヂリと上伸して八十錢迄付けたが大引利喰に四十錢とダレ八十錢高大新は大阪の七圓臺を入れ四圓九十錢と寄り直ちに五圓臺を突破して六圓丁と引け一圓五十錢方緩騰したが京信は更に六十錢方崩れて六十八圓九十錢と付け新株亦二圓五十錢と氣弛み安取は三圓六十錢一本にて全然焦付いた

京信新安値

買方		賣方	
有田	四〇〇	池田	三四〇〇
金島	六五〇	田中	八一〇〇
六龍	一〇〇	櫻谷	一三〇〇
井口	四八〇	李章	二〇〇
金秀	一〇〇	松下	二七〇〇
白三	一〇〇	立木	六〇〇
趙	一〇〇	洪松	一〇〇〇
白見	八〇〇	高野	八〇〇
吉井	一〇〇	塚田	一七〇〇
李谷	二〇〇	新田	一二〇〇
櫻	二〇〇	李窪	二〇〇〇
中村	一六〇〇	市川	二八〇〇
南	七〇〇		

京信け京取の短期廢止以來築損は不代引日步の如き一時は日々數千圓を得たものか最近は僅々三五十圓に止まる狀態でまり京取に代つて安ひの代引增加を豫想されたかこれも全然期待を裏切つて買方は一方より引取つて行く始末で日步は逆日步或は無日步多く本日步と雖も二三十錢と出でざるより此分なれば增資後の三割は愚か一割も至難とされ自然人氣は賣りに傾いて舊株は六十圓臺の新安値を見せ新株も二十二圓臺を頭重く保合つて居る

安取焦付く

安取は喰合の割に代引數の少ないことは強材料にも見らるゝが各自に引取つて居る丈け買方も滿腹氣味であり新規に煽揚を試むる餘裕が乏しいとも見られ從つて賣らずの買はずの睨合ひとなつて相場が焦付いて居るのではないと思はれ易い併し値頃は取引所株として割高でもなく茲に多少腰入れて買つて來る手が現はれて安値に慣れ切つた處をグツと引締むる事にでもせば面白い相場を見せやうが二三圓も乘れば直ちに賣急ぐ今の仕手では困難だらう

米況（三十日）

京取週末戰

京取は前日の氣配からすれば今にも新安値にでも落ちさうであつたが今朝は格別材料もないのに二圓內外の反撥となるなど相場が如何に人氣の裏を行くといふことが窺はれ自然押目買吹値買りの人氣を驅致する順序となり當分此の邊の來往相場を繰返すものと見らるゝが前日安かつたのは現信筋が盛んに賣彈を實傳した結果であり其の數も二三千枚と稱せられたが其實は千枚足らずの賣物でありそれも渡して了つてヨリ以下の安値に仕込み得るか否か問題とされて先行悲觀の投げ物でもないらしく畢竟に眼先の氣味ちに連れて賣込まれた形があり一方新田白井の買建玉に對しては金融の途が付いたのか遽かに投けさうな氣配もなく寧ろ買增して行く傾向があり愈々之が受腹を固むれば週末と共にマバラの空賣りが煎れねばならぬから八十圓臺に復活することは至難でなからうと見らるゝも果して受けるか否かは未だ疑問であり受けると見せ一週末に煽り之を撲言に跫抜ける作戰とすれば迂闊に飛付きもされず氣迷ひを深からしむる風があり孰れにしても週末接近と共に多少の波紋を描くらしい形勢である因みに二十九日後場現在の今週喰合は左の如くなつて居る

……錢と下押に大引したるが取組高は僅か二萬餘石に減少し頃日來上長を示し來りし夜越は一變下げとなり買店十七店に對し賣店僅か六店といふ佚合せにて殊に㊄を根據とせる京城主力筋は飽迄難平賣を遂行せんとする模樣なり

正米と眼先

今朝の定期高を受けたる正米は產地の品薄と手持筋の強硬を受けて氣配一圓高の三十圓六十錢見當を唱へ此處賣應ずる向なしと雖も移出商談は依然として引立たず只地場商人間に多少の取引行はれつゝあるに過ぎざれば昨日來の急騰を目して直ちに本直りと觀るは早計の觀あり然し產地出廻り稀薄の折柄漸次在米減少の一方にもあり手持主は今回の期米急騰を眺めて益々先高觀念を强め來ると同時に之れを機會に人氣轉換の機運を早むるや知れず若し此勇內地方面より玄白米の買物轉輾し來らんか現下の在米中其七分迄は思惑米にて今が今賣應ずべき浮動米は至極僅なく殊に產地は定期高の刺戟を受けて仁川著の三十一圓以上の高値を報じ來れる等餘勢は更に一段の高値に吹上ぐるや知れず何れにしても事態が斯くの如くに急變し來れる以上眼先は押目買方針が安全なるべしと唱へられつゝあり

阪地高の原因

昨後場止際より阪地の形勢一變して各地一齊急騰を演せしが其原因に付て大阪某現物商より達せし入電によれば買方の煽揚の外格別の材料なしとあり又た或筋に達せる入電には石井の思惑米に對し各關係銀行協議の結果期日の延期を爲して賣止めをする事に決定したる其爲めならんとも傳へられつゝあり果して之れが事實とすれば其の處分を懸念して產地の買附けを見送りつゝあり漸し屋筋の豫測を裏切ると共に割高を維持せゐ產地正米の買附けを要するは勿論割安の定期に自然受米筋の買氣を集中するを以つて勢ひ正米との採算値段まで跳返すに至らん

當限受渡高

今前場限り納會を告げたる當限受渡高は總石數七千六百石値段二十八圓四十四錢にして受渡し內譯左の如し

渡方㊃三一〇〇石㊂二五〇〇石㊁二〇〇〇石▲受方㊈二〇〇〇▲㊅三八〇〇▲㊆一八〇〇

仁川期米
前場大爆發

後場阪地の突飛高に小口賣方の狼狽前れを招來して褸くも三十圓の大關門を突破して十五錢と盛進し引際小口買方の手詰めに九圓九十五錢と小弛みして打止めしが引跡大阪止め三十五圓四十九錢の爆發に氣配二三十錢高を添へ今朝は買方の煽揚と賣方の崩れ物殺到し當出來さりしも中⑩の捲土重來に

三十一圓丁度 二百丁の大爆發に始め先又た三十圓九十錢と九十五丁の大上放れに寄付たり

▲第二節 大阪寄附氣配ボケの三十五圓四十八錢に跡二錢と小甘かりし爲め當出來ず中忽ち一圓三十錢に叩かれ先七十錢より六十五錢と弛みしが押目は⑩の買進みに七十五錢と跳返して買方の手詰めに七十五錢と持合いに引

▲第三節 當出來ず中一圓下タ先七十錢に始め八錢と買方の防戰に小戻しせしも買方の手詰り衰へず七十錢と引

▲第四節 當中出來先七十一錢より六十八錢と弱みしが押目買方透かさず買進み七十七錢と盛返し小口の手詰めに七十一錢と揉合いに引

▲第五節 大阪跡七十錢高の高唱に當二十九圓九十錢中三十一圓丁度より⑩の買いに十五錢と締り先七十錢より忽ち買氣を煽りして

奔騰し一圓十錢と

（丁度と小弛みして引）

▲第六節 大阪安に利喰ひを喚ひて當三十圓丁度中出來ず先三十圓八十九錢より九十錢と小戻したるも忽ち利喰ひ賣に壓迫され六十錢と押し五錢と仲悩みに大引せり

主力筋の動靜

買方の主力たる㊆⑩は昨後場より今朝に亙れる大阪強に乘じて手詰めを急ぎたるが各店よりの崩物は前川にて容易に千石宛賣物を發して甫々三等を手に崩れず又た大阪筋の買方たる⑳は自から馬を陣頭に進めて買煽るなど一時は利喰ひと崩れの大混戰となり近來になき大活闘を演じたるが引際產地の伸悩みと利喰ひ賣に三十圓六十錢以上は望人なく市況は混沌睨合ひの形なり

	〇三十日前場	二十九日後場
寄付	三〇、九〇	二九、三〇
止値	三〇、六九	二九、九五
高値	三一、一〇	三〇、一五
安値	三〇、六〇	二九、一〇

	〇前場公定値	▲後場公定値
一節	三〇、九〇	二九、二〇
二節	三〇、七九	二九、二〇
三節	三〇、七二	二九、二〇
四節	三〇、七一	二九、四四
五節	三〇、九九	二九、九三
六節	三〇、七二	…

後場一服模樣

▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十五圓六十錢の落付模樣を入れ先三十圓四十五錢と二十四丁安に寄付たり

▲第二節 當中出來ず先三十圓五十錢より二錢と締り四十八錢引公定五十錢

▲第三節 先四十錢より二十七錢と押し三十九錢引公定三十七錢

▲第四節 先三十圓三十九錢より四十錢あり三十錢引公定三十六錢

取組高	當限	七千六百石
	中限	一萬九千四百石
	先限	二萬千二百石
出來高		三十五萬五千四百石
累計		……石

延

昨後場以來の期米急騰を受けて今朝は彌が上にも人氣を煽られ四中三十一圓二十五錢四末一錢五中一圓三十一錢五末一圓二十錢と各期百餘丁の大上放れに寄付賣方の恐怖崩れの殺到と利喰ひの大激戰を演じ餘勢更に一段上走らんとする傾向ありし處へ崩れ物一巡模樣となりて跡四末は慘めにも一氣一圓臺を割り七十錢臺より三十錢と雪崩れたる爲め五中五末も一氣同樣に強落し五末は廿錢を安値に引際六十錢と跳返し大波瀾の裡に打止めたり

步み

四月中限	▲四月末限	▲五月中限	五月末限
三一、二五〇	三一、二〇	三一、一〇	三一、二〇
三〇、七六	三〇、五〇	三〇、七五	三〇、五〇
三〇、五五	三〇、三〇	三〇、二〇	三〇、三〇
三〇、七〇	三〇、五〇	三〇、七五	三〇、六〇
▲出來高 一、三〇〇石			

廿九日後場

▲五月中限	▲五月末限
二九、九六	三〇、〇五
▲出來高 一九〇〇石	

大豆

本品自體には茲格別の材料なしと雖も昨日よりの今朝に亙る期正米の奔騰に刺戟せられて人氣高く龍山物は西氷庫乘りの十六圓五十錢處の賣聲となり其他東豆川鐵原物十六圓四十錢金汗十六圓見當を唱へ二十錢乃至三四十錢高を唱へたるが此邊尙は高値を飛付くべき程の事情なきを以て買人は單に値頃拾ひの外强いて進まず龍山物十六圓五十錢金汗十五圓九十錢處の買唱へにて鐵原物は仁川著十六圓三十錢にて出來せしものあり眼先期正米の成行き如何によりては更に一吹きあるや知れさるべし

仁川米豆取引所仲買人
㊅仲買店
店主 [illegible]雄
電話 一三一番

釜山正米

內地期米暴騰に當市場一切に買氣旺盛にて一圓高を唱へ買手見送り賣手は結局八十錢高の慶北穀良三十一圓八十錢同神力三十一圓四十錢處にて僅に七百叺の商內ありたり

圓大豆は正米に伴れ幾分好調の十五三十錢見當を唱へ居れり（三十日）

東京期米

	〇三十日前場先限	廿九日後場先限
寄付	三六、〇九	三六、八
二節	六、〇〇	…
三節	一九	…
四節	一六	…

大阪期米

	〇三十日前場	廿九日後場
當寄	三三、一九	納會
止め	……	…
中寄	三四、五〇	納會
止め	……	三四、七〇
先寄	三五、四八	三五、六〇
二節	四〇	五二
三節	四一	五一
四節	五六	…
五節	七八	…
六節	六九	…
七節	五一	…
八節	五八	…
九節	五九	…
十節	六〇	…

兵庫期米

	〇三十日前場	三十日後場
寄付	三四、九九	三四、七〇
止め	三四、七五	……

下關期米

	〇三十日前場 寄付	止め	三十日後場 寄付
當限	……	止め	……
中限	……	……	……
先限	三五、四〇	三五、四一	三五、三六

京城穀物

正米現物

昨日來の期米急騰によりて各地正米は一齊高報を移し今朝氣配は大田角チ釜山著三十圓五六十錢平澤は今早朝乘りの二十九圓四十錢見當を傳へしも跡此邊には買人なき模樣にて鼓許又た賣人の鼻息荒く三等合格七八十錢高の三十圓三十錢處を唱へたるも急變の際人氣區々を呈して見當定まらず買人は眼先定期の成行きを傍觀せんとする有樣にて必需口の外更に進人なく地摺米は上物二十九圓揃みの唱へなるも八圓七八十

謹啓

各位益々御淸穆大慶至極に奉存候小生儀㊅商號にて仲買營業仕り居り各位の御同情御引立を蒙り日增隆昌に向ひ候段厚く御禮申上候就ては今般省る處有之引退㊅商號を新田義民氏に讓り廢業仕り候依て自今同氏を小生と思召し倍舊の御同情を給り御引立被下候樣奉懇願候茲に永々御愛顧の御禮を兼ね同時に後繼㊅商店の御披露迄如斯御座候

追而小生は大正十一年三月三十一日限り廢業仕候　敬具

仁川海岸町三丁目一番地

淺野太三郎

開業廣告

謹啓

小生儀

從來㊅仲買店に於て營業に從事罷在候處這回主人淺野氏廢業被致㊅商號を小生繼續開業仕候に付ては誠心誠意顧客本意を以て業務勉勵仕り候間舊㊅商號同樣御愛顧御引立の程伏て奉懇願候茲に謹て開業の御披露と同時に倍舊の御同情御愛顧の御依賴迄如斯御座候　敬白

追而大正十一年四月一日より開業仕候

仁川海岸町三丁目一番地

㊅新田義民

電話　長四〇四番、長二二〇番
電略　（二）又ハ（カネタ）

浮草 (219)

入江新八

守田早苗 畫

狂へる濤（二）

長い濱の狹からその人影は砂路へ下がて來のだつた。波打際をうろ／＼と、何か探し求めるやうに、夜の霧を透かして向ふを見たり、其處に漁網を押し並べて砂の上に引揚げてある漁船の隱れなどを探し廻つたりした。併し、其處等に此の人影が求めてゐる人達はゐなかつた。

人影は、其處からまた斷崖の下を辿つて、斷崖の一端が海へ突き出た平たい岩礁の半波に洗はれてゐる方へ歩いて行つた。

斷崖の根には洞窟が幾個もあつた。またごろた岩が幾つもごろ／＼と轉がつてゐた。大きい岩は小さな家程もあつた。

人影は、そのごろた岩の陰から今現はれ出た。そして其所に身をひそめて四方を見てゐた。するとその人影は探し求めてゐるものに似た兩人の男女の姿を、その平たい岩礁の尖端のところに見出した。其所には道代と操とが波の寄せ返しては軟かに碎けてゐる水際に跼蹐で、その波に碎ける月の影を見ながら話してゐるのだつた。

人影は、その兩人の姿を水煙の中に認めた時、急に身を屈めた。そして岩の蔭にかくれて、跼蹐するやうに岩の上を歩きながら彼等のゐる方へ進んで行つた。

その人影は云ふ迄もなく宮崎だつた。彼は、道代が自分の家を去つて後ケエ先生の家にも歸らないといふことを知つた。それは彼がケエ先生に逢つて聞いたのだつた。

『君は、道代さんが何處へ行つたのだと思ふね？』

とケエ氏は宮崎に訊いた

『先生が御存じない筈はないでせう。』

と宮崎は云つた。もうケエ氏は宮崎が尋ねて來ても逢つてやることを厭はなかつたのだけれど、此際、彼は宮崎に逢ふ必要を別に感じたのだつた。

『僕は一寸見當が附かないんだ、無斷で家を出て行つたんだからね。僕は君のところへ行つたんだと思つてゐたよ。』

『そりや、私の宅へ道代は來ました。私が朝早く呼びに來たんですから。先生はまだお眠みでした……』

『だから、君の家にあの人はゐるのぢやないか？』

『いゝえ、先生、道代さんは二時間程私の家にゐました。それから出て行つたんです。そして。それ切りお宅へ歸らないのです。』

『すると、何所へ行つたのだらう』

ケエ氏はさう宮崎に云つた。ケエ氏が此の談話を宮崎としたのは、丁度ケエ氏が平濕に道代を見出し、彼女の思ひに胸を燃やして歸つた日のことで、彼が絶縁の手紙を道代に出した後であつた。ケエ氏は宮崎の心を激させる爲に斯うした順序の話を進めたのだつた。

『先生、分りました。道代さんは乾度輕業太郎と一緒に何處かへ行つたのです。或は彼の男の家に潛んでゐるのです……』

さう云つた時の宮崎の眼は恐ろしかつた。ケエ氏は宮崎の態度がもう全然默つて精神に異狀を呈してゐることに氣が附かなかつた。彼は大分變だとは思つたが、そんなにひどくなつてゐやうとは思はなかつた。彼は久し振に宮崎を見て、いろ／＼な點に恐ろしく變つてゐるとは思つたけれども。

『輕の家に道代さんはゐやしないよ何處かへ兩人で一緒に出かけて行つたのだらう……乾度―君は何處か心當りはないかね。』

『あります、あります。心當りはあります。』

と宮崎は叫んだ。

『何處だね。』

『常陸の海岸……』と彼は叫んだ。

『常陸の海岸つて……何處だね？』

『……蕃生ッ……』

と宮崎は唸つた。彼の表情はいよ／＼恐ろしくなつた。宮崎はケエ氏が何か云つたのを耳にも入れないでケエ氏の家を出ると直其處で汽車に乗つて平濕へ行つたのだつた。

短歌　尾上柴舟選

題『花』

○京城　小澤水酷
一本の花の下蔭日曜の團欒を照す午後の陽の色

○平壌　渚かす美
散りてゆくゆふべの花の歎息に似たる果敢なき戀ひをするかも

○龍山　吉井淡路
梅の花匂ふ部屋ぬち春の陽の光りに母は白髪めくらむ

○京城　木内爲櫻
うつすりと霞こめたる牛耳洞朝のしじまに櫻動かす

○
川沿の菜の花畑きらきら金のさざなみゆれてありけり

○京城　平原氷花
み佛に捧ぐる花を買ひに行く星なき夜の町は寒けし

○京城　織田死戀
一鉢の花を求めて我部屋の狹き机にしひてわが置く

○
習に倦みし心に赤き一もとの葵の鉢の親しまれけり

○
かへらざりし幾日の後のテーブルにダリヤの花は黑くしぼめり

○閔尙　鈴木賢
雀等のつどふ蓬萵しこの家の裏の畑の杏咲きけむ

川柳　井上劍花坊選

男盛り

○大田　千甑
色と酒男盛りを通り越し
男盛りいろんなこともあつたなど

○新龍山　不可止
五十までまだ三年と若がりて

○大和町　谷子
持參金男盛りをみじめにし

○光熙町　本郷
御隱居を男盛りに圏者する

○大邱　鶴子
居相撲に男盛りが五六人

○永登浦　白粉草
男盛りにして現實にわきたらず

○大邱　茶舟
潛水夫男盛りを海の底

○濟州　笠坊
色男男盛りを二階借

○咸興　千帆
戀盛り男盛りにのたれ死

○寧邊　貞久
危ない橋を男盛り渡り

○春川　十六夜
當世の意氣で男は腕を撫し

○通義洞　喜樂
人なれば男盛りの多數覺

次回小說　夜明前

室津鯨太郎氏作

今や人間生活も更新と完成を望む氣運が澎湃として漲つて居ります。藝術にしても單に娛樂の爲めといふ時代は疾うに過ぎ去りました。新人の讀み物としては又何等かの新味の發揮たるものがなければなりません。目下連載中の入江新八氏作『浮き草』は殆ど二年に近く讀者の喝采を博して來ましたが、近く完結と共に新しく連載さるゝ新小說『夜明前』は、富を得て爵位を望む實業家と、爵位足つて窮迫に沈面する貴公子との間に、貞淑比なき佳人の涙を醱し其間に資本家對勞働者の爭議、爵位的精神の一齣年、華族の結婚より生ずる愛し得ざるなやみ、華族の生活より脱出せんとする名妓と、才子佳人との三角戀愛等は、紛糾錯雜、絢爛たる百花の花園の如く、回は回を追うて讀者の前に展開されます。作者は之を盛るに新しき思想と行文とを以てし、一面新時代に流れる趣味を鼓吹する讀物であると共に、また一面に於ては來らんとする時代精神を解剖し批判しやうと思ひます。幸ひにして半島の讀者、二千萬の讀者より愛讀の光榮に浴したいと存じます。

俳句　本社編輯局選

通題『長閑』『猫の戀』

【佳句】

○京城　甘栗
長閑さや綠に剝げし鉄箱

○京城　水藍
結髮を剪る雨班の長閑なる

○龍山　春灯
婚禮の駕行く野道長閑なる

○京城　滋風
須彌壇に猫の戀する野寺かな
破れ垣を巧みに猫の戀路かな

○平壌　兒島
野良猫を待つ三毛の思ひかな

○龍山　行々子
句座更けて御茶の湯さし猫の戀
移り來て荷はまだ解かず猫の戀

○京城　流東
つながれたまゝうかるゝや寺の猫

○龍山　牛月
醫師見えて庭の戀猫追ひにけり

○京城　曉峰
首の鈴落して來たり浮かれ猫

○京城　甘栗
頤城の膝離れけり春の猫

南柯京城支社例會

東京武田鶯塘氏を主幹とせる南柯吟社京城支社の例會は來る二日午後七時より明治町東拓の隣なる清香園內に於て開催し廣く同好の士の出席を歡迎する由會費卅五錢

▲小學校長の島田さん卒業の案內位は出して宜さゝうなものだ（不平生）▲龍山老女様へ御望みの處へ御世話す（本局二九一四番（一）▲老女さん榮町の秋山さん宅へ行つてごらん（世話燒）▲廿九日撫徹の川崎様へ內地旅行中留守なしたし下記へ（大和町一の一九釜谷屋西山）▲小生次女[illegible]の御蔭で良緣を得ました厚く御禮申上げます（一讀者）▲園藝趣味の方と交際及び種苗の交換を希望す（落葉町一の二〇大村）▲禁煙方法及禁煙後の健康狀態を伺ひたし（愛讀者）▲人相學の講義錄あらば御知らせを乞ふ（希望生）▲大正六年京城郵便局に居られた柳井之助の居所を（平興後藤）▲二十二三の產婆の免狀を有する婦人を妻に望む當方廿八（全北生）▲小生商業學校出身新聞記者となりたし（希望生）▲總督醫院西の果の某さんは豈夫患者にカブした譯でもないでせうに…（惡口女）▲大雪で交通杜絶の際二十四日龍山元町青年會員出動し除雪した爲め四時には電車で歸宅が出來たのは本統に嬉しかつた（腰辨三名）▲京城商業學校設立は何故延引するでせう僕は鄰隣も受けずに待つてゐます（受驗生）▲三十前後の女にして商業に心得ある婦人を妻に求む當方は四十歲十三歲と四歲の女兒二名あり商業を營むもの（小正）

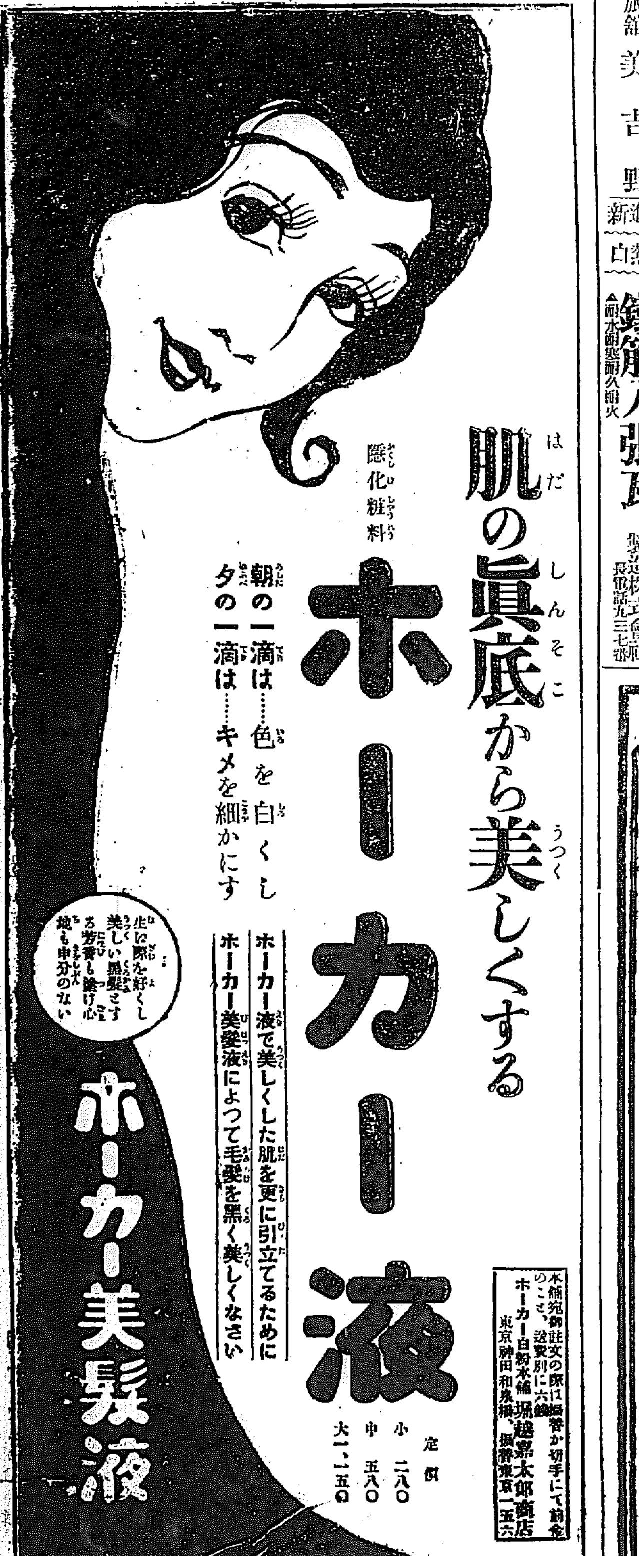
過酸化水素應用……化學的美膚料

色白くなる

入浴化粧用……第一品質

ハータ過酸化石鹸

東京寶町 發賣元 泰昌製藥株式會社
大阪道修町 朝鮮代理店 武田長兵衛商店
各府化粧品店にあり



肌の眞底から美しくする

隱化粧料 ホーカー液

朝の一滴は……色を白くし
夕の一滴は……キメを細かにす

ホーカー液で美しくした肌を更に引立てるために
ホーカー美髮液によつて毛髮を黑く美しくなさい

生え際を好くし美しい黑髮さす芳香も誰けし心地も申分のない

ホーカー美髮液

定價 小 二八〇 中 五八〇 大 一、一五〇

本舖宛御注文の際は郵券か切手にて御送金のこと、送料別に六錢
ホーカー白粉本舖 堀越嘉太郎商店
東京神田和泉橋 振替東京一五六

白熱的好評の

眞綿のふとん

軟くて輕い事（掛二五〇匁十三圓五十錢）
お召心地のよい事（同三五〇匁十五圓）
お値段の安い事（同四五〇匁十九圓五十錢）
小供（旅行用）

蒲團 肌衣 ⊖ 西川商店
京城本町二丁目 電一〇九一

成鏡南道北青西門通
旅館 美吉野

新進建築家
白熱的歡迎

▲價格低廉外觀壯美
セメント瓦
鐵筋入張瓦
▲耐水耐寒耐久耐火

京城明治町一丁目
特許セメント瓦製造株式會社
長電話九三七番

登錄

白靴
長靴
オーヴアシユース

麻生ゴム工場
神戸市兵庫神樂町二丁目九

かをりよく頭を輕くする

千代田香油の結立髮

今春の呼物は平和博
平和博での婦人の得意は

山岸三之助

一家揃つてライオン齒磨を

お使ひになる御家庭には、何時も春風駘蕩の氣が滿ちてをります。

ライオン齒磨は、世界の衞生品檢査の最高機關たる倫敦衞生試驗所から「合格決定書」を與へられました通り、最も純良な品質と卓拔な效果とを有する科學上並に趣味上の完成品でございますから、大人でも子供衆でも、快い氣分の裡に齒を强く美しくすることが出來ます。

ライオン齒磨本舖 株式會社小林商店

1410—11